

# 商況

## 販賣旬報 第40號 昭和11年3月15日

日本製鐵株式會社販賣部

### 5-6月積縞鋼板賣出協議會—据置(數量增加)

月日場所 3月10日、東京日鐵本社 出席者 三井、安宅及日鐵  
議事 5-6月積縞鋼板賣出に關する件

1. 情勢と希望 内地の積出しは順調に推移しあるに拘らず、市場は消化の旺盛に依つて飛躍し、特に大阪方面は甚だしく品掠れとなり、遂に東京市場のものまでも吸収して猶且つ強調を持續して居る。外注値段は他の鋼材とは異なり、前月と全く變らず、此際何とか所置する必要あるを以て是非數量を増加せられたし値段は已に外注値段一杯まで來て居る故今月は据置きとせられたし。

2. 決定 過去の實績より見るも市場に連れて狂奔すれば、其反動も深刻化するを以て、値段としては此際自重して買手希望通り前月据置の次記とし、此狀態を緩和し外注を防遏する爲めには增量以外に方法無きを以て今回思ひ切つて約1,000噸の賣出しを敢行する事とした。

記 45mm 150圓(据置) 60mm 150圓(据置)

3. 締切 3月10日

### Chequered Plates May/June Ship't.

10th Mar., 1936.

Continental Price	£ 7-4-6
Ex. @ ½-½	¥ 123·58
Interest 1·65%	2·04
Import duty	25·06
Landing Charge etc.	1·20
per 1,015 kgs.	¥ 151·88
per 1,000 kgs.	¥ 149·62

### 5-6月積堅板會賣出協議會—据置

月日場所 3月11日、東京日鐵本社 出席者 三井、岩井及日鐵  
議事 5-6月積スコップ用鋼板賣出に關する件

1. 希望と情勢 外注は5片の値上りに留まり、大勢は不變。内地は一般鋼材が原料高を主要なる原因として日に目に堅

調を傳へ居るも、スコップ用鋼板に就ては入荷の順調に應じて現在は相當緩和され、一方直接消費者に入る關係も考慮せられ今回は据置きとされたしと云ふ希望であった。

2. 決定 環境より見て相當の値上げをなすは當然の歸結なるも買手の希望を容れ今月に限り業界の推移を見る爲め据置きとし数量も前月通りの500噸とした。

### Shovel Sheet May/June Shipment

1·85mm × 4' × 8' (Carbon 0·45-0·55%)

Cif	£ 8-6-8	Charge	¥ 120
Ex ½	¥ 142·86	1,015 kgs.	¥ 178·43
Int.	2·36	1,000 kgs.	¥ 175·79
Duty	32·01		

### 5月積三S會賣出協議會—据置

月日場所 3月9日、東京日鐵本社 出席者 三井、三菱、日立、高鳴屋及日鐵

議事 5月積珪素鋼板賣出に關する件

1. 情勢と買手希望 2月26日曉天より日本そのものゝ姿を全く別な角度で見直す様な情勢となつた。本日正午に於ても未だ後繼内閣の成否も不明であるが、業界に就ては爲替も今處全く變らず、外注値段も前月と全く變化を見ず、一方國內情勢は遠い先行は不透明たるを脱れざるも目先としては、硬軟共小波動に止まりて特に取立てゝ拾ふ程の材料も無きを以て前月の据置きとされたし。

數量は先月の1,300餘噸に比し若干増加して1,630噸とされたし。

2. 決定 全般的の空氣から云へば相當値上げするのが至當の様に思はるゝも、國內情勢も混鈍として居る際ではあるし、需要家向のものを餘りに動搖せしむる事も本題にあらざる故今回は買手希望通り据置きの次記とした。

3. 締切 3月16日

#### 値段

(イ)電動機用珪素鋼板	B 1級	
函入のもの	1噸に付	金 250圓(据置)
裸バンド締のもの	"	金 240圓(〃)
(ロ)電動機用珪素鋼板	C 1級	
函入のもの	"	金 270圓(〃)
(ハ)發電機用珪素鋼板	D 1級	
函入のもの	"	金 300圓(〃)
(ニ)變壓器用珪素鋼板	T 1級	
函入のもの	"	金 385圓(〃)
(ホ)其他の條件前月に同じ。		

### Current price of Foreign Electrical Steel Sheets

Tokyo. 7th Mar. 1936.

	British (Ex. @ ½)	American (Ex. @ \$ 29-½)	German (Ex. @ ½)
Stalloy	Special Lohys	Armclo Trancor No. 1(T) No. 2 (TS)	Bismarckhutte Klein (T) (D)
(T)	(B)	(B)	(B)
Cif 2240 lbs.	£ 27-12-6	\$ 110·00	£ 13-0-0
Exch. into Yen	¥ 473·57	¥ 359·14	¥ 222·86
Interest 1·65-0·95%	7·81	5·93	5·84
Import Duty	6·77	6·77	6·77
Landing Charges	1·20	1·20	1·20
Per 2,240 lbs.	¥ 489·35	¥ 373·04	¥ 234·51
Per 1,000 kgs.	481·64	367·17	328·59
		¥ 389·24	¥ 367·45
		424·05	323·42
		383·11	230·82
			361·66
			247·96
			235·10

### 4-5月積厚板共販締切理事會—申込1萬2,000噸

月日場所 3月3日、東京日鐵本社、出席者 濱野、東海及日鐵  
議事 4-5月積厚板締切に關する件

1. 申込賣出の際は兎角環境が云々されてゐたが、當時は勿論以前より引継き厚板には期待を持たれ需給關係にも決して弱氣を抱く要のない事情が盡されてゐたのに加へて鋼材界全般に好轉し先

行も樂觀されてゐるので、元來が浮動性の激しい厚板の事と申込は耳附7,500噸、定尺4,500噸と前月より多分に茶氣満が加味されて夫々増加して水膨となつて舊態依然たる氣質を遺憾なく示してゐる。

2. 引受 僅少の市場の浮動によつて賣出數量を過敏に變化させるも市場統制上穩健を缺くを以て大體前月を目標とし耳付5,500噸、定尺1,000噸、計6,500噸の引受けとした。

#### 4-5月積厚板申込及引受高

區別 向先	申込高						引受高			
	川崎	淺野	東海	日鐵	無指定	計	耳付	定尺	切板	計
東京	{耳付 定尺	—	1,020	—	900	—	1,920			
		—	—	—	1,425	—	1,425			
大阪	{耳付 定尺	2,270	—	—	3,250	—	5,520			
		455	—	—	2,135	—	2,590			
名古屋	{耳付 定尺	—	—	—	—	—	5,500	1,000	—	6,500
其 他	{耳付 定尺	—	—	—	—	—	—	—	—	
計	{耳付 定尺	2,270	1,020	—	4,150	—	7,440	5,500	1,000	—
		455	—	—	3,894	—	4,349			6,500

#### 2-3月積厚板の締切

#### 2-3月積厚板申込及引受高

區別 向先	申込高						引受高			
	川崎	淺野	東海	日鐵	無指定	計	耳付	定尺	切板	計
東京	{耳付 定尺	—	420	—	450	30	900			
		—	—	—	5	20	25			
大阪	{耳付 定尺	525	—	—	740	30	1,295			
		—	—	—	—	—	—			
名古屋	{耳付 定尺	—	—	—	—	—	—	—	—	
其 他	{耳付 定尺	—	—	—	—	—	—	—	—	
計	{耳付 定尺	525	420	—	1,190	60	2,195	2,195	50	—
		—	—	—	30	20	50			2,245

#### 3-4月積厚板の締切

#### 3-4月積厚板申込及引受高

區別 向先	申込高						引受高			
	川崎	淺野	東海	日鐵	無指定	計	耳付	定尺	切板	計
東京	{耳付 定尺	—	980	—	870	100	1,950			
		—	—	—	175	130	305			
大阪	{耳付 定尺	1,980	—	—	1,850	—	3,830			
		25	—	—	25	140	190			
名古屋	{耳付 定尺	—	—	—	—	—	—	5,810	735	—
其 他	{耳付 定尺	—	—	—	135	45	180			
計	{耳付 定尺	1,980	980	—	2,720	100	5,780	5,810	735	—
		25	—	—	395	315	735			6,545

#### 2月中三港輸入概況—前月と變らず

別表を上より下へ一瞥して見ると前月と今月では全體の數量が酷似して居るのみならず、品種別に見ても大體に於てよく似た傾向にある。昭和7年あたりに於ける1ヶ月1萬噸と云ふ輸入數量の常識は1ヶ月の國內消費量の率から見て妥當と判断せられたが、それと同じ筆法を以て、自給自足、生産過剰、供給過多を呼ばれる今日でも此附近の數量は已むを得ぬものとして目をつぶつて居るより外方法はないだらうか。未だ未だ大に反省三省の要があらう。

本年累計と前年同期累計を比較して見ると、其處には格段の相異が發見されるが之れは前年に於ては、上半期の恐怖の反動と、9年10月に於ける關西風水害の後始末の蓄積であつて、本年と比べて彼此云ふ事は出來ない事情にある。

品種別に検討して見ると、何時も云ふ事であるが、あれ程餘つて居る丸鋼が未だ毎月500噸以上の輸入を見ると云ふ事は毫に勿體無い許りでなく、輸出にまで進出した我國鐵鋼界として餘り名譽な事ではないと思ふ。平鋼に就ても丸鋼と同様な觀察が下されるが、如何に需要者が因習に捕はれて居るとは云へ、もうそろそろ改善されて然るべきものと考へられる。

型鋼はそう云ふ特殊の消費者が無いだけに殆んど影を失ふまでに極減した。これは當然の事で棒鋼も斯くあつて然るべきものだらう。

钢板では先月に於て大阪、横濱の兩港で中板の思惑品が2,000噸近くあつたが、今月は激減して700噸となつた。然し今日の市場の情勢から見て、特に中板の活況から判断して將來も斯ふ云ふ平凡な數量に留まる様には思はれぬ。已れ許りと思ふ思惑が積り積つて復々何千噸かの思惑輸入を見る様な豫感がしてならぬが、之れは是非旬報子の老婆心で此豫想の不謹慎であつた事を、聲を大にして叱責せられる事を、望んで止まぬものである。薄板は流石に100豪近くの設備を誇る我國鐵鋼界では如何に思惑師の絶好の對照物とは云へ今更如何とも手の下し様が無いものと思はれる。

鍛力は薄板に次ぐ思惑品である關係もあるが、過去に於てあれだけ敲き付けられながらも、未だ毎月3-4,000噸程度の輸入の跡を絶つ事が出来ない。特に大阪方面と横濱と比較して見ると勿論消費力の差違もあるが、大阪が如何なる程度に其指導力を發揮して居るか分明するであらう。

線材も前二者と同様業界の曲者で、釘が安からうと針金で損をしようと前月も今月も可なりの數量の輸入を見た。

餘端を保つて居るものにフープ、リボンがある。徳山あり日亞あり、日鐵富士の竣工も近きにある故此數量も遠からず其大部分の姿を此表から消す事と思ふが、之れは棒鋼と同様特殊なる用途のものも相當あるので、根絶は中々困難な事業であらう。

其他の中では現在の市場の寵兒綿板が前月なく、今月でも僅かに43噸に留まるが、之れも中板と同様もうそろそろの思惑の食指が動きかけた氣配も察せられるので、それが入つて来る時分に、またも損をしなければよいがと他人の病氣を頭痛に病む次第である。

近來の輸入の減少して居る原因は昨年末頃に於ける市場觀が、本年は内地製鐵鋼業の能力の發揮により、恐らく供給過多に陥るであらうと云ふ豫想が瀰漫して居た爲め、總てに亘つて消極となり、仕入等極度に手控へた事にあると思はれる。然るに最近に至つて屑鋼の奔騰や重油の騰貴等原料關係から、メーカー建値が引上げを餘儀なくされるであらうと云ふ事と、原料の入手難から相當の減產を伴ふた事から、相當硬化して來た。然しそれは飽く迄消極的の原因であつて、需要の躍進による供給不足の際とは甚だしく情勢を異にする故値上りの道程も穩健である。之の狀態を正しく判断すれば、勿論無謀の外注等に走るものは無いが錯覚を起すと、手を染めない筋が絶無とは云ひ得ないであらう。

### プラッセル通信(昭和11年2月14日發信)

先週と市況は別に變りなく英國向半製品及厚板景氣を中心につつて一般に活況を呈し今週は更に支那、北米、和蘭及北歐向の入注有之候近東市場は蘇聯の、又東洋は本邦の競争のため取引圓滿に行はれず最近もシャムに於ける鐵道材料入札は歐洲大陸メーカー値入れの2割安にて本邦へ落札せりと傳え居り候。

内地向公定相場は愈々引上に決定せるも政府の物價政策を體して原料高勞銀高に拘らず僅かに棒鋼型鋼に對しては毎50法半製品に對して15乃至25法シートバー値段は据置と決定(新値段下記の通り)尙前便申上候通り輸出値段に比し遙かに下位に有之候。

	Export	Inland
Bars (base)	£ 3-2-6	£ 3-5-0
Angles "	£ 3-2-6	" 650'00
Joist N. S.	3-1-6	" 650'00
" B. S.	3-3-0	" 665'00
Hoops	4-0-0	" "
Plates $\frac{3}{8}$ or 5mm	4-5-0	" 800'00
Blooms 6 inches	2-5-0	" 530'00
Billettes $\frac{63}{120}$	2-7-0	" 555'00
Sheet-bars	2-8-0	" 580'00

(fob. Antwerp by ton of 1,015 kilo in gold £)

### 東西市況一堅調、先高氣構

大震災以來3回目の東株取引所の休業は、去る26日以來2週間續いて3月10日初めに開市されたが、俄然暴落の悲運に見舞はれ、事件前165圓前後を唱へられた東株は、144圓とか、138圓とかに下放れ、混沌として寧ろ恐怖人氣であつたが、11日に於ては藏相の聲明等もあつて稍冷靜を取戻したとの事である。

こんな經濟界の動きを他所に、我鐵鋼界は最近急騰を告げる原料高に駆寄せが必須と睨んで、市場も逐日堅調を辿つて居る。特に11日頃よりは東西共急ピッチに恢復の氣運を見せて來た。屑鐵は外注一般品は已に60圓臺を突破した事は確實で、然も値段關係よりは數量の獲得が困難と云ふ状勢となつて材料饑餓を訴へられる有様である。然も目先米國よりの屑鐵運賃の値上りも豫期せられたる爲め内地屑鐵も躍進してダライ粉も40圓臺乗せと稀有の高値唱えを見せて居るので、丸鋼の生産費も遂に90圓突破を豫想せられる様になつた。其上解體船の激減は仲鐵材料の入手難となり、從つて飛將軍仲鐵物も愈々逼塞するの已むを得ざる状態に立到つた。

斯ふした状勢にある事が最近に到つて漸く市場人に徹底し始めた事と、春の需要期を目前にして過去の買控へから手持も多くないので、東西共先高氣構が日増しに醸成される形勢となつた。

### 東京市況

丸鋼 實情を白狀すると別表相場表は5-6日前に書いたもので、市況は12日に書いて居るので、市場の状況が此數日間に可なり急轉して居る爲め、どうも相場と書く事とチグハグになつて書きづらい事夥しい。例へば丸鋼に就て云へば27日頃は漠然たる軍擴氣分を買つて東西共反撥氣勢を見せたが、其後組閣の行き惱みに不安氣分横溢して寧ろ反落氣味を傳へられると云ふ實情であつた。此相場表は丁度其後のものである。處が其後新内閣の成立により一先づ落ちつき模様となつた處へ、東西市況にもある通り屑鐵でも重油でも原料高の現象益々著しく爲にメーカーは甚だしき苦境に陥ると共に市場も大した買氣こそなけれ、安値物の入手困難の實情と、僅少の廈廻しも出現して11日、12日には急騰を告げ、本日(12日)にはベース88圓唱へとなつた。其他も之れに連れて上伸して來た。

角、平鋼 角、平鋼共仲鐵分野の小型物は仲鐵の生産極限によつて快復氣勢を見せ其他でも昨日まで87-8圓を唱へられた平の6mm、

9mm厚は本日は遂に臺乗せと躍進した。

型鋼 山形鋼も丸鋼と歩調を一にし等山ベースは昨日の83-4圓は今日では87-8圓と反撥し、不等山も同調、大型物はベース物程鮮かではないが、堅實な足取りで堅調を辿つて居る。

溝形、工形も安心して好調に進み一步一歩足堅めして前進歩調を見せて居る。

鋼板 1中板の1'6×3×6はアウトサイダーの注視の的となつて居る爲め伸び悩みである。其他の1中板物は外注の安値採算が天井を作つて居るので、伸びるに伸びられず、昔の様に飛び上つて外注に走らせる程の勇氣もなければ思惑もいやと云ふ状態で、寧ろ内訳の症狀を呈して居る。これが爲め最近は2中板に眼を付けて特に3'2は買進まれて居る模様である。厚板は、今處2-3圓を小刻みに往復して居るが先行に對しては一様に反撥を期待されて居る。

### 大阪市況

丸鋼 2・26事件の突發と共に市場では警戒氣分横溢し、全く商内停頓の状態であつたが、之が真相發表されるや冷靜を取戻し、本月に入つてから地方筋よりも相當買付いて來たやうである。そこで一般市中問屋では、ベース物の賣値を一舉に8圓50錢に引上げた所買手は急に鳴りを静めたようである。從つて目下の市中相場は8圓35錢-8圓40錢を小往來してゐるようである。

6mm及び8mmは荷動き相當あり旁々材料高のため相場は前者が9圓80錢、後者は9圓60錢と光つてゐる。9mmは引續き賣行は良好であるが、先般來東京安を移して伸力には乏しいようであつたが昨今では東京も相當好轉したる所へ市中ストックも少いので、目下の氣配は強含保合といはれてゐる。12mmは極端なる品掠れにて相場は8圓70錢カッチリを唱へられてゐる。ベース物は目下8圓40錢唱へなるも實際の取引は8圓35錢見當である。これは一般メーカーも強腰であるので目先期待する向きが多い。中丸目鐵品は市中品皆無といはれ、從つて相場は9圓560錢見當を唱へられてゐる。反之他社品は出廻り順調なるため9圓30錢弱みである。太丸は一般に品掠れといはれ相場は13圓50錢見當を唱へられてゐる。200mmは別表の如く14圓カッチリである。

角、平鋼 小形角鋼は一般に荷動き持々しからざるため相場は頭重い。45mm 11圓50錢、6mm 10圓、8mm 9圓80錢見當を唱へられてゐる。9mmも亦賣行不振なるため相場は一向に伸びない。反之12mm及び16mm等は荷廻り不順調なるため、相場は9圓20錢カッチリを唱へられてゐる。中形角鋼は一般に品薄のようである。從つて相場は概して9圓カッチリを唱へられてゐる。殊に4'角及び90mm角は極度の品拂底のため前者は9圓80錢、後者は9圓50錢カッチリを唱へられてゐる。大形角鋼も亦一般に品拂底のため、相場は相當高いようである。130mmは市中皆無とあつて相場は不明である。150mm 13圓50錢カッチリである。

平鋼 小形平鋼は一般に手持薄であるので、相場は概して9圓カッチリを唱へられ、殊に3mm厚は極度に拂底してゐるので、相場は9圓8-90錢見當を唱へられてゐる。大形平鋼1吋厚は12圓50錢カッチリを唱へられてゐる。其他の大形平鋼は特筆すべき材料はないやうである。

型鋼 小形アングルは先般來績騰を演じてゐたが、昨今では仲鐵品の供給過剰懸念頗る濃厚となりしため、相場は一寸頭打ちの有様である。反之5×30は品拂底のため9圓50錢カッチリを唱へられてゐる。5×40、6×40、6×45等は9圓1-20錢見當である。中形等邊アングルは一般に在庫豊富なるため、相場は8圓40錢見當で保

合つてゐる。然し乍ら一般メーカーは強腰である所から目先幾分期待されてゐる。不等邊中形アングルは賣行渉々しからず從つて相場も伸力はないようである。 $7mm \times 75 \times 100$ は市中品掠れであるが、何分にも賣行不良なるため相場は8圓50錢弱である。大形等邊アングルは目下賣行良好ならざるため相場は9圓80錢に釘付化されてしまつた。大形不等邊アングルは目下ストックは偏在の模様である從つて相場は區々乍ら先づ11圓-11圓50錢見當を唱へられてゐる。チャンネルは目下11圓60錢見當を唱へられ氣配は至極穩健に推移してゐるようである。 $2\frac{1}{2}'' \times 5''$ は市中品皆無といはれてゐるが大した賣行もなき所へ荷が控へてゐるので、相場はこの所伸縮といはれてゐる。ジョイントも亦チャンネルとほゞ同じ氣配である。

**鋼板**  $16 \times 4 \times 8$ は目下13圓80錢見當を唱へられてゐるが、何分にも目下外注安のため相場はこゝで居据りか。

$3\frac{1}{2}mm$ 及び $4\frac{1}{2}mm$ はアウトサイダーよりの積出し順調なるため相場は10圓6-70錢見當を唱へられてゐる。 $6mm$ は10圓40錢カッチリを唱へられてゐる。其他の厚板は先づ10圓20錢見當である。

#### 線材 目下の呼値は

日鐵製品 86圓50錢 神戸製品 87圓見當である。

丸鋼の好調を移して線材は目下ジリ高歩調である。現物は此の通りであるが、本月末物は88圓、來月物は89圓見當を唱へられてゐる。

**鐵力板** 目鐵品の市中庫はさして多い方ではないが、W.Wが相變らず安ので相場は伸ない。目下賣買共目和観的態度を持してゐる。

#### 販賣旬報 第41號 昭和11年3月25日

日本製鐵株式會社販賣部

#### 5-6月積大型形鋼賣出協議會一僅少値上げ

月日場所 3月18日、東京丸ノ内中央亭 出席者 4社、3都問屋及日鐵議事 5-6月積大型形鋼賣出に關する件

1. 情勢と希望 鋼材も去年の12月が底であつた。當時は生産過剰を基調として、鋼材界は四面暗澹として冴えざる事夥しかつたが1月も過ぎ2月に入る頃から俄に製鋼原料の屑鐵の昂騰が傳へらるゝと共に、之が相當根強く且急騰の傾向にある事が觀取され、延いては成品採算を高値に釣り上げるのみならず、伸鐵の逼塞や一般の減產も豫想され、遂に鋼材全面に亘つて硬化し初め、市場も在庫の増加せざる事や先行建値の引上げが已むを得ざる事情にある事を諒解して日を追ふて反撥氣勢となり、穩健なる大型市場も底堅く上伸して居る。買手希望としては狀況は以上の如くではあるが、獨自の境地にある大型物の事とて此際も大勢を映す意味にて1圓程度の値上げに留められたし。

2. 決定 大型に就ては從前より或安定點を往來し、他の鋼材の如く浮動性なく常に堅實なる足取りを示し、從つて丸鋼、山形鋼等にも影響せらるゝ事は少なきも、今日の如く大勢が動きたる際には若干値上げするが市場に好影響を與ふるものと判断せらるゝを以て彼之考慮して次の通り決定した。

大型山形鋼 101圓(1圓上げ) 工形鋼 106圓(1圓上げ)

溝形鋼 113圓(2圓上げ)

數量も大體に於て例月通り6,000噸前後を賣出す豫定である。

3. 締切 3月25日

N. S. K. Ohgatamono  $\frac{1}{2}$  shipment

18th Mar. 1936.

Large Angle	£ 5-6-0	¥ 116'73
Joist	5-0-0	111'59
Channel	5-11-0	129'02

Ex. rate  $\frac{1}{2}$

#### 5-6月積角、平鋼賣出協議會一僅上げ

月日場所 3月18日、東京丸ノ内中央亭 出席者 4社、3都問屋及日鐵議事 5-6月積角、平鋼賣出に關する件

1. 市場と希望 最近東洋市場向歐洲鋼材は相當安値に賣應じ來り、角、平共前月より5志安を報じ居るも、内地市場は全般的に反撥し來り、殆んど全部90圓臺乗せとなり、伸鐵も殆んど進出の跡を絶ちたる爲め今回に限りては之を値段決定の理由とする事は解消したるが、餘りに上放るゝ事は將來の反動を懸念せらるゝ故大體4-5圓見當の値上げに留められ度し。

2. 決定 角、平は大型物等と其性質を異にし、丸鋼、或は伸鐵物の消長に従ふ物なる事は周知の事實にて此點よりすれば、相當大幅の値上を行ひ得るものと思はるゝも買手の希望にもある如く一擧の躍進は反動安を招き易きを以て自重の必要あるは言を俟たざるも別項部長の挨拶にもある通り當にメーカーのみにて自重に終りて市場が無謀の狂奔をなす事あれば、何等效果なきものなるを以て此點特に留意せられたく、値段は是等を考慮して次の通り決定した。

記 角 鋼 12-22mm 88圓(5圓上) 24-50mm 89圓(4圓上)  
55mm以上 93圓(5圓上)

平 鋼 36mm以下 87圓(5圓上) 70mm以上 88圓(5圓上)

數量に就ては買手希望として伸鐵物の入荷僅少なる今月なるを以て若干増量せられたしとの事であつたが、一應申込みを見たる上決定すべしと云ふ事となつた。

3. 締切 3月25日

N. S. K. Square & Flat Bars.  $\frac{1}{2}$  Shipment.

18th March. 1936.

Square 12-22mm	£ 5-3-3	¥ 114'39
24-50mm	5-3-3	114'39
55mm up	5-3-3	114'39
Flat 36mm under	5-3-3	114'39
70mm up	5-3-3	114'39

Ex. rate  $\frac{1}{2}$

#### 4-5月積9mm丸鋼賣出協議會一4圓上げ

月日場所 3月18日、東京丸ノ内中央亭 出席者 4社、3都問屋及日鐵議事 4-5月積9mm丸鋼賣出に關する件

1. 情勢と要望 9mmは三都共最近に到つて統制されたる爲、値段も駆りとなり、堅實なる歩調を以て進み居るが、漸進的に値上げして益々堅確なる市場とする點よりすれば1圓上げの85圓程度に願度きも、之は丸鋼ベース物の關係もあるを以て其點を若干考慮せらるゝは已むを得ざる事と考ふるも成べく堅健なる建値とせられたし

2. 決定 丸鋼ベース物は周知の通り已に88圓が出現し、猶將來の値上げは原料關係よりすれば當然約束されたる狀態にあるを以て此點よりのみ見ても、9mmの90圓以上の唱へは當然なるのみならず、常に之が脅威となり居る伸鐵物の退却せる今日なれば、猶更意義あるものなるも、過去に於ける諸種の事情もあれば、4圓上げの88圓に留めた。

記 9mm丸鋼 88圓(4圓上げ)

3. 締切 3月25日

N. S. K. 9mm Round, Bar 18th March. 1936.

$\frac{1}{2}$  Shipment £ 5-15-0 ¥ 124'47 Ex. rate  $\frac{1}{2}$

#### 5-6月積中型丸鋼賣出協議會一5圓上げ

月日場所 3月18日、東京丸ノ内中央亭 出席者 4社、3都問屋及日鐵議事 5-6月積中型丸鋼賣出に關する件

1. 市場と希望 中丸はベース物とは異り外注値段は前月と變化なく市場は相當大幅の躍進をなし100圓近き相場にあるも、他の鋼

材と同様慎重に進みたき希望なるを以て穩健に4-5圓程度の値上げに留められたし。

2. 決定 之も角、平と同様丸鋼等の起伏に追従すべきものなるを以て値上げして値上げし得ざるものにあらざるも、市場と共に健全なる發達を期したきを以て希望通り穩健に進む意味より5圓上げの次記に留むる事とした。

記 50-75mm 90圓(5圓上げ) 80-100mm 94圓(5圓上げ)  
数量は例により申込みを見たる上決定の事とした。

3. 締切 3月25日

N. S. K. Chumaru % shipment

18th March, 1936.

50-75mm	£ 5-6-0	¥ 116.75
80-100	5-6-0	116.75
Ex. rate ½		

5-6月積小型山形鋼賣出協議會—A据置、B3圓、C5圓値上げ  
月日場所 3月17日、東京丸ノ内中央亭 出席者 4社、3都問屋及日鐵  
議事 5-6月積型山形鋼賣出に關する件

1. 情勢と希望 伸鐵は最近の材料値上りにより各方面共行詰まりとなりたる結果、相當高値にある小型山形の A・B 級方面に進出したる爲め、共に影響されて東西共 A・B 級は他の鋼材に比して氣勢昂らず、只 C 級は今迄が餘りに安値に置かれし關係上近來硬化の道程を辿つて居る。在庫としては前述の伸鐵關係よりして A・B 級が漸増するに反し C 級が逐次減少する傾向を見せて居る。又 C 級は從來常に西高東低の現象であったが今回は珍らしくも東京が大阪の上鞘と云ふ狀態となつた。

前述の如き情勢なるを以て A・B 級は据置き、C 級は最高5圓見當の値上げは已むを得ざるものと思はる故適宜に決定せられたし。

2. 決定 製鋼原料の騰貴と一般鋼材の活況及小山自身の市況を參照して次の通り決定した。

猶数量は例月通り申込みを見たる上決定の事とした。

記 A 115圓(据置) B 103圓(3圓上) C 90圓(5圓上)

3. 締切 3月24日

Continental Small Size Equal Angles Quotation

Tokio, Mar. 17th, 1936.

Specification	Hamburg Tel. Mar. 14th 1936	Exch. @-½	Mar. 17th '36 Market Price		
			Tokio	Osaka	Nagoya
%" x %" (3x20)	£ 6-12-10	¥ 139.90	¥ 120.00	¥ 116.00	¥ 118.00
%" x 1" (3x25)	6-2-10	131.32	106.00	102.00	104.00
%" x 1¼" (3x30)	5-18-1	127.23	106.00	102.00	104.00
%" x 1½" (3x40)	6-7-10	135.60	106.00	103.00	104.00
3½" x 1¼" (5x30)	6-2-10	131.32	98.00	98.00	100.00
3½" x 1½" (5x40)	6-2-10	131.32	96.00	93.00	92.00
3½" x 1¾" (4x45)	5-13-1	122.90	96.00	93.00	95.00
½" x 1½" (6x40)	6-2-10	131.32	92.00	90.00	93.00
½" x 1¾" (6x45)	5-13-1	122.90	92.00	90.00	95.00

4月積及5月積六軌會賣出協議會—据置

月日場所 3月23日、東京日本工業俱樂部 出席者 日本レール  
及日鐵

議事 4月積及5月積輕軌條賣出に關する件

1. 情勢と希望 前月の協議會の際は賣約未済と新期契約と合して7,600噸の數量を擁したるに其後本日迄の40日間に於て賣約は大凡7,000噸の賣上を見ると云ふ最近稀らしき多量の賣行を見た。今回は4-5-6の3ヶ月の賣出を希望するが、此時期は1ヶ年最盛期にてもあり、賣行も旺盛なるを以て相當多量の賣出し願度く、値段は

外注が不相變 4-10-10 附近にて1志2片の爲替にて換算して99圓58錢なるが、六軌會の趣旨より云ひて据置と願度し。

2. 決定 材料關係及び他鋼材の振合ひ等より考慮して、今回は値上げするが妥當なる様思はるゝも、一般鋼材の浮動に不拘常に平靜なる推移を保つを主眼とする輕軌條の事なれば希望通り据置きの次記と決定した。

記 輕軌條 103圓(据置)

數量は買手としては、3ヶ月分として相當多量の賣出希望ありたるが、是等を加味して妥當なる數量の賣出と協定した。

猶賣出積月に就ては買手側よりは過去の平靜なる時代と同様3ヶ月分の賣出希望ありたるが、鐵鋼界としては材料關係其他より判断して此際長期に亘る賣出しより暫く業界の動靜を見る爲め從前通り2ヶ月分の賣出と決定した。

5-6月積中板共販賣出理事會—1中板値下げ、2中板値上げ  
月日場所 3月17日、東京丸ノ内中央亭 出席者 東海、4社、  
3都問屋及日鐵

議事 5-6月積中板共販賣出に關する件

1. 情勢と希望 内地の情勢は一般鋼材が原價高による強調を映して躍進し居るに對し、中板も東西共在庫も減少し、強氣配を呈したる爲め、豫想せらるゝ 1,000 吨程度の外注も今の處何等市場の弱氣の材料とはなつて居ない。

一方外注値段は前月に比し全般に 5 志安を報じ 1 中板は遂に逆轉と云ふ近來稀なる現象を呈する狀態となつた。從つて値段としては 1 中板は外注品に對抗する意味より 2.3mm を 4 圓、1.6mm を 2 圓の値下げを願度く、2 中板は 2 圓程度の値上げとされたし。猶 5×10 は外注品に於て或程度のノーリー、エキストラと云ふ實情に即する爲め 1.6mm を 4 圓、2.3mm を 2 圓とされたし。

2. 決定 中板共販は今迄も時勢の推移に應じ穩健に建値を維持し居り、將來も此思想に變化なく、その主義よりして、今回の 1 中板の外注安に對しては買手希望の如く外注者に對抗する爲め 2.3mm を 4 圓、1.6mm を 3 圓値下げとし 3.2mm は市場の状勢を加味して 3 圓上げ、4.5mm は希望通り 2 圓上げとすべし。又 5×10 のエキストラは 1.6mm を 5 圓、2.3mm を 3 圓として今後の推移を注視すべしと云ふ事で結局次の通り決定した。

記 1.6mm 127圓(3圓下げる) 2.3mm 123圓(4圓下げる)  
3.2mm 105圓(3圓上げる) 4.5mm 102圓(2圓上げる)

5×10 のエキストラは

1.6mm 5圓(2圓下げる) 2.3mm 3圓(2圓下げる)

數量は買手としては外注成立の噂もある際なれば是非多量の賣出とされたしと云ふ事を考慮し申込みを見たる上出來得る限り希望に添ふべしと云ふ事に決定した。

3. 締切 3月24日

Chuita May/June Shipment

17th March, 1936.

1.6mm £ 5-10-0	¥ 127.03	3.2mm £ 5-5-0	¥ 115.90		
2.3	5-5-0	122.74	4.5	6-14-0	140.77
Ex. rate ½					

5-6月積中型山形鋼共販賣出理事會—6圓上げ

月日場所 3月17日、東京丸ノ内中央亭 出席者 鋼管、東海、

神鋼、5 社及日鐵

議事 5-6月積中型山形鋼賣出に關する件

1. 情勢と希望 2月26日の事件により市場は直接の影響はなきも、其推移に多大の關心を持し傍観的態度を繼續し居たるが、其後

製鋼原料の急劇且つ異状なる昂騰により極度なる採算高となりたる事が一般に滲透し先高思想は覺悟の上なるも、一擧の値上げは消費力を消磨し市場に反動安を來す虞あるを以て、徐々に値上げして、需要を刺戟する意味より今月は4圓上げの86圓程度とされたし。

現在に於ける市場値段は東京等邊88圓、不等邊89圓、大阪等邊87圓、不等邊88圓程度を唱へられ、小口の需要はあるも大口需要は急騰の爲め形勢觀望の模様と云はれて居る。

2. 決定 原料の値上りは全く豫想外にて屑鐵の暴騰は勿論なるが、其に附隨したる重油の如きも甚だしく昂騰し、採算上甚に苦痛を感じるのみならず、此渡し月たる5-6月には最早此高値材料を使用すべき運命にあるを以て、今回採算上の安値に決定するは忍び難き故、せめて90圓臺乗せんとしたき意向にて此線は是非固執したきも、將來に對し相當の餘裕を残し市場を穩健に發達せしむる爲め等邊88圓に留め只不等邊のエキストラを2圓とする事とし次の通り決定した。

記 等邊山形鋼 88圓(6圓上げ) 不等邊 90圓(7圓上げ)  
其他の條件前月通り。

數量に就ては各社注文持高等の關係により今月は大體5,000噸程度の賣出しに止むる事とした。

3. 締切 3月24日

#### Quotation for Chugata Angles % shipment

17th Mar. 1936.

	Equal	Unequal
Cif.	£ 5-2-0	£ 5-9-0
Exchange ½	¥ 87'43	¥ 93'43
Duty	25'06	25'06
Int. 1'65%	1'44	1'54
Charges	1'20	1'20
Long ton	¥ 115'13	¥ 121'23
Kilo ton	113'31	119'31

#### 臨時關東鋼材販賣組合理事會—2圓上げ

月日場所 2月22日 組合事務所 出席者 日鐵、鋼管、吾嬬、三井、三菱、岩井、日本鋼材

#### 議事 販賣値段の件

關東鋼材販賣組合の建値は去る20日の第402回理事會に於て決定を見なかつたが、本日鋼材聯合會の建値が決定されたので組合も之に追従して2圓上げの88圓と決定した。

#### 第403回關東鋼材販賣組合理事會—建値見合せ

月日場所 2月27日、組合事務所 出席者 日鐵、鋼管、吾嬬、三井、三菱、岩井、日本鋼材

#### 議事 販賣値段の件

26日勃發の事變によつて社會情勢は著しく安定を缺き現在帝都は戒嚴令下にありて、各商品株式市場も休場の狀態にある。斯る情勢下にあつて取引をなす事は不慮の結果を招來するやも測り知れざるにつき一應現在迄の申込高約2萬噸を撤回せしめ改めて市場安定を待つて引合に應ずることとした。

2. 引合高 2月20日より26日迄の受付けた引合高は19,172噸である。

3. 賣約高 2月20日より26日迄の賣約高は4,260噸である。

#### 4. 市中相場 12mm 25mm

東京	85圓(1圓上げ)	84圓(2圓上げ)
大阪	86圓(4圓上げ)	83圓(2圓上げ)
名古屋	85圓(2圓上げ)	83圓(2圓上げ)

#### 第404回關東鋼材販賣組合理事會—建値延期

月日場所 3月5日、組合事務所 出席者 日鐵、鋼管、吾嬬、三井、三菱、岩井、日本鋼材

#### 議事 販賣値段の件

1. 取引も益々活況を呈して來、市況も穩健なる上向を示し極めて堅調である。之は需要期を目前にして品掠れ契約残の僅少とスクランプ高より減產及メーカー販賣値段の訂正等を見越してゐるからである。然し尙實需方面には後繼内閣の未決定、取引市場の休場等に一沫の不安を感じ積極的の買出動に出ないので小口商談の活況に比して大に商談が彈まない。

組合も申込の一部をベース金82圓で引受け、其他は一般情勢の安定を待つて次回理事會にて協議することとした。

#### 2. 引合高

(イ) 2月中(26日迄)に受けた引合高合計は次の通りである。

東京向	名古屋向	大阪向	其 他	計
11,886噸	7,400噸	13,483噸	8,320噸	41,089噸

(ロ) 2月27日より3月4日迄に受けた引合高は4,191噸である。

#### 3. 賣約高

(イ) 2月中の賣約高合計は15,290噸である。

(ロ) 3月1日より4日迄の賣約高は41噸である。

#### 4. 外電及市中相場

外 電	最 高	5 磅 12 志	121'89 圓
	最 低	5 磅 3 志	114'18 圓
	爲 替	1 志 2 片	

市中相場	12mm	25mm
東京	87圓(2圓上げ)	85圓(1圓上げ)
大阪	88圓( " )	85圓(2圓上げ)
名古屋	87圓( " )	85圓( " )

(備考) 最近歐洲大陸よりの入電が低落せるは本邦輸出品と對抗上特に日本、滿洲及支那向に限り特別値段をオッファーアーするに依る由なり。

#### 第405回關東鋼材販賣組合理事會—4圓上げ

月日場所 3月12日、組合事務所 出席者 日鐵、鋼管、吾嬬、三井、三菱、岩井、日本鋼材

#### 議事 販賣値段の件

1. 本年初以來スクラップの餓餓と値上がりが著しい。最近の輸入もの1級品は16弗50仙を唱へ邦貨換算、62圓見當であり内地ものも50圓を突破してゐる爲に製鋼業者は採算上及び手當原料の關係上、自然的に減產を餘儀なくされてゐる。此と供給減の必然的傾に對し市中には依然在庫も先物手當も僅少なので問屋及實需方面は焦慮し始め、別項の如く本週は引合殺到し2萬5,000噸に達し相場も85圓を堅持してゐる。組合は原料高に依る製品値段の合理的訂正の意味も含め數量を制限の上金86圓替にて見積る事とした。

2. 引合高 3月5日より3月10日迄に受けた引合高は24,926噸である。

3. 賣約高 3月5日より同10日迄の賣約高は10,020噸である。

#### 4. 外電及市中相場

外 電	最 高	5 磅 8 志	118'67 圓
	最 低	5 磅 3 志	114'37 圓
	爲 替	1 志 1 片 32 分 の 31	

市中相場	12mm	25mm
東京	88圓(1圓上げ)	86圓(1圓上げ)
大阪	88圓(据置)	85圓(据置)
名古屋	87圓( " )	85圓( " )

#### 第406回關東鋼材販賣組合理事會—建値延期

月日場所 3月19日、組合事務所 出席者 日鐵、鋼管、吾嬬、三井、三菱、岩井、日本鋼材

#### 議事 販賣値段の件

1. 別項の如く引合高は25,000噸に對し市價は88圓から90圓を

唱へてゐる。引合の内容を見るに問屋の店賣用よりも現場向の増加が著しく目立つ之は本格的需要期に入つた事とメーカーのコスト高に依る販賣値段の訂正氣運が漸次實需方面にも認識されて買付けを急いで來た事に依る。尙原料スクラップは依然手當難にして高値なので自然減産は必然的傾向にある爲市場は既に旗賀は跡を絶ち堅調を持してゐる。組合は聯合會を24日に差控へて居る關係上當日の値段決定を待つて見積をする事とした。

2. 引合高 3月11日より3月18日迄に受付けた引合高は25,052疋である。

3. 3月11日より同18日迄の賣約高は5,186疋である。

外電及市中相場	沖 着	河岸着
外 電 最 高	5磅5志	116'09圓
最 低	5磅3志	114'37圓
爲 替	1志1片32分の31	
市中相場	12mm 25mm	
東 京	92圓(4圓上げ)	90圓(4圓上げ)
大 阪	92圓( " )	88圓(3圓上げ)
名 古 屋	90圓(3圓上げ)	88圓( " )

#### プラッセル通信 (3月23日入電)

市況目下の情勢は日和見の態なるも近く好轉の見込み。

自耳義政府は鐵鋼の輸出に對し許可制を採用する事に決定す。

(2月20日發信)

市況不相變好人氣半製品並に建船用鋼板中心の景氣に御座候。南アとの協定は代表機關 "Iscoi" (South African Iron and Steel Industrial Corporation Ltd.) とカルテル側との間に成立同地向値段の引上を行ふことと相成候(平均一紙幣磅 fob, Antwerp)又英國向大陸半製品値段も3~4月渡品あり順につき2志6片高と相成候これに應じ英國フェデレーション側にても4月1日より内地値段の引上を發表致候。

#### 東西市況—棒鋼、中山奔騰

今旬特に20日頃は東西市場、其内でも東京はいやに騒々しい様な感を持つたが、静かに思惟すればそれは丸鋼と中型山形の奔騰であつて、其他は至極堅實に季節相當に上伸して居るのである。

過去に於ては硬軟共大阪は常に東京に先鞭を付けて居たのに今回に限り珍らしくも東京が大阪に先走つて氣勢を擧げて居る。

何故だらう。大體に於て大阪人の商才は確かに東京人より鋭敏である。從つて需給關係等による先行觀は機敏に値段の上に表はすのである。然るに今回の市價の昂騰は需要關係と云ふよりも寧ろ製鋼生産費の昂騰を値段に映したものである。即ち昂騰と云ふよりも寧ろ値段の居處の訂正運動と見るべきである。然して其原因となる屑鐵や重油、石炭等の現在及將來に對する海外及内地の情報や臆測が東京方面では敏感に傳播する爲斯る現象を呈したものと想像される。

「値段の居處の訂正」と云ふ證左は、其値上りの品種を検討すれば明瞭に判斷し得るものと思ふ。即ち外注採算に近き品種に於ては甚だ微温的な上伸氣勢を示して居るのに反し、過去に於てアウトサイダー或は伸鐵の進出等の原因に依つて異状な下値に置かれたものが豫想される生産コストを目指して急激なる恢復運動を起したのである。棒鋼及中型山形鋼に於て此現象も最も著しいと云ふ事と大型物及び鋼板類が冷靜な事を見れば合點し得るであらう。尙平常では昂騰には需要が伴ふものであるが、今回は「訂正の値段」である關係から昂騰に附きものゝ需要は未だ興つて居らない。

市場は前旬に引續き漸次硬化の傾向にあつたが、19日及20日に掛けて米國に於ける屑鐵の状態等が市場に浸潤するや俄然爆發氣味となり、20日午後に於ては稍亂調子を出現し東京に於ては8圓臺の鋼

材は完全に姿を消すに到つた。之には勿論1部に於て20日より來勘に入つた事が刺戟剤となつた事も否まれぬ事實である。

#### 東京市況

丸 鋼 今旬の花形は丸鋼と中型山形である。過去に於ける極度の壓迫に對する生産費を構とした反抗勢力と在庫薄や需要期に直面した等の材料に恵まれて猛烈な勢で反撥し始めた。1月末までは氣息淹々として前途暗澹であつた事と、今旬の事實を對照すると明暗兩面の好適例である。20日に於てはベース物の如きは朝の間はどうやら9圓臺に足を掛けた感を持つて居たものが、夕方には9圓30錢と云ひ50錢と云ひ中には其上も唱へるものさへある程の奔騰振りであつた。

9mmは棚上げの效果と伸鐵の退却で日鐵一本槍となりベース物と起伏を共にして、急騰を告げ中丸は日鐵外品の入荷なく品薄を訴へられ、100mm以上の太丸は遂に10圓臺變りとなつた。

角、平 鋼 丸鋼と常に運命を共にする角平は斯る機會には遠慮なく上放れ氣勢を示して來た。大體に於て今迄が極端な安値に置かれた爲め、寧ろホット一息をついた形ではあるが、今迄の値段は仲間取引で鍛練されたものなので、此上地方小賣筋や需要家が從いて来れば一段高を出現するであらうと云はれて居る。

型 鋼 極言すると中型山形は商賣が殆ど出來ない内に、1圓方伸びた様な状態である。20日の午前はやつとで丸鋼ベースと歩調を合はせる事が出來て、90圓そこそこの値段があつた。現に19日には8圓90錢が200疋も市場で漁られた様な有様があつたのが20日午後には9圓30錢となり9圓50錢を固執するものもあり、遂には10圓唱へきへ現はるゝと云ふ熱狂振りで1日間に少くも50錢方の飛躍をした。之に反し大型山形の如きは居處が高かつただけに、慎重の態度を示して居る不等邊は共販建値が2圓開きであるから、理屈から云へば其差が相場に現はれる筈であるが、建値との間にこれだけの鞘が出来ると建値の開きは眼中になく大體今迄通りの格差で上伸して居る。溝工形も大型山形と同様中型物の様な目覺しい進境は見られぬが、切れ物や安値物は拾はれて平均運動を起し始めた事が目立つ特に工形は外注の天井が重壓となつて微弱な動きに止まつて居る。

鋼 板 中板は前旬から内訌氣味で其内でも1中板は外注の鞘寄せに思案最中で其鬱奮が2中板に及んで3·2は盛んに睨まれて上放れ氣勢を見せ厚板は寔に穩健な足取りで一步一步前進を續けて居る。

#### 大阪市況

丸 鋼 ベース物は愈々9圓臺に肉迫して來たようである。然して一般鋼材はこれに追従してジリ高歩調を辿り、内外に於ける政治經濟の現狀からして目先一段の高値を氣構へられてゐる。只目下の處では帳端關係から買手はほんの當用買程度であるが帳端明け頃からは本格的の實需が擡頭するであらうと見られてゐる。

6mmは先旬來30錢方反騰し、目下賣行も相當ある所から目先期待されてゐる。

8mmも亦原料高のため9圓90錢カッチリを唱へられてゐる。

9mmは目下鐵筋用として相當消化されてゐるようであるから日鐵よりの積出しあは市場には焼石に水位の程度といはれ相場は別表の如く9圓カッチリを唱へられてゐる。

12mmは目下荷動き良好にて市中仓库はさして多い方ではなく拡て加へてメーカーよりの積出不順調なるため相場は9圓20錢以上を唱へられてゐる。ベース物は前記の如く原料高其他四圍の情勢からして9圓臺据えとなるものも程遠からずと見られてゐる。もつとも市場では9圓唱へなるも實際の取引は別表の如く8圓90錢掲み

である。中丸は一般に出廻り良好なるため他のものに比し幾分上げ足は鈍いようである。50mm-75mm は 9 圓 80 錢、130mm は 13 圓 50 錢と光つてゐる。150mm は市中品掠れのため相場は 14 圓 60 錢見當である。200mm は 14 圓 50 錢カッタリである。

**角、平鋼** 角鋼 45mm は目下賣行抄々しからざるため相場は 12 圓掲みを唱へられてゐる。6mm 角は市中ストックはさして多い方ではないが、伸鐵品ですぐ間に合ふ品であるので相場の伸力は鈍いようである。8mm 9 圓 80 錢、9mm 9 圓 80 錢見當を唱へられてゐる。12mm は目下相當荷動きあるため相場は、9 圓 30 錢カッタリを唱へられてゐる。16mm-38mm は賣行弗々あるため相場は 9 圓 10 錢カッタリを唱へられてゐる。50mm 並に 65mm 角は別表の如く 9 圓 40 錢見當である。100mm 角は他社にて製作せざるため、市場は日鐵品の獨占の觀あり從つて相場は 10 圓 2-30 錢見當を唱へられてゐる。

**平鋼** 3×25 は目下 9 圓 90 錢掲みである。これは先般來伸鐵組合の建値が幾分先走り過ぎしかの觀があり從つて目下市中相場の上げ足は鈍いようである。9×19 は 9 圓掲みを唱へられてゐる。6mm 厚はベース物は 9 圓 10 錢見當であるがこれは伸鐵品の出廻り良好なるため目先大きな期待は出來まいと見られてゐる。9×100 及び 12×100 は材料關係で 9 圓 10 錢カッタリを唱へられてゐる。

**型鋼** 小形アングルは一般に在庫は相當豊富であるが賣行も相當ある所から目下手堅き成行を示してゐる。3×20 11 圓 40 錢、3×25、3×30 は 10 圓 20 錢カッタリを唱へられてゐる。5×40mm は一頃在庫豊富なりしため 8 圓 90 錢掲みを唱へられてゐたようであるが、最近では日鐵並に他社よりも手當少きため 9 圓 50 錢以上を唱へられてゐるようである。6×45 は賣行は良好であるが、市中ストックが相當あるので相場は 9 圓 20 錢掲みを唱へられてゐる。中形等邊アングルは共販並にアウトサイダーの強腰のため相場は先旬來 40 錢方の反騰を演じた模様であつて、目下 9 圓を目標に相場はギリギリ高いようである。100mm はアウトサイダーにて製作せざるため 9 圓 10 錢と光つてゐる。中形不等邊アングルは最近約 20 パーセント位在庫減少せし様子にて從つて相場は 9 圓-9 圓 20 錢を小往來してゐる。大形等邊アングルは中形等邊アングルの好調に連れて相當高値を維持してゐる。先づ 10 圓-10 圓 10 錢見當である。大形不等邊アングルは目下在庫漸減の有様といはれてゐる。チャンネルは一頃 11 圓 30 錢掲みを唱へられてゐたようであるが、目下荷動きも相當ある所へ他のものゝ高値を移して 11 圓 8-90 錢見當を唱へられてゐる。ジョイントも亦過般 10 圓 8-90 錢唱へであつたが最近では各問屋共自重してゐる所から相場は 11 圓 30 錢カッタリを唱へられてゐる。8×150×300 は市中品皆無といはれ從つて相場は 12 圓と光つてゐる。

**鋼板** 16mm は最近又復外注に走つた手合が相當あるといはれ從つて市中相場は 13 圓 5-60 錢を小往來し相場の伸力は鈍つたようである。但し 16×5×10 は市中ストックは餘程減少した所へアウトサイダーよりも出廻り圓滑ならざるため相場は別表の如く 14 圓 30 錢と異彩を放つてゐる。23×3×6 並に 4×8 は在庫は普通狀態で賣行も弗々ある所から 12 圓 70 錢見當を唱へられてゐる。5×10 は市中極端なる品掠れといはれ從つて相場は別表の如く 15 圓 50 錢カッタリを唱へられてゐる。3·2mm 及び 4·5mm は目下市中品拂底し賣行良好と相俟つて相場は 11 圓カッタリである。6mm も亦品掠れにて 10 圓 80 錢以上を唱へられてゐる。9mm 以上の厚板は賣行相當あり旁々一般鋼材界の好調を眺めて 10 圓 5-60 錢を唱へられてゐる。

**線材** 材料高、其他一般鐵鋼界の強調を映して先高人氣旺盛と

いはれ從つて相場は先旬來約 2 圓方反騰を演じた様子である。目下の呼値は

日鐵品 88 圓 神戸製品 89 圓 見當である。

**鐵力板** 売行は一般に弗々程度であるが、相變らずの出廻り不圓滑、其他内外の事情からして目先期待する向が多いようである。但し山陽方面は本年は觸の不良からこの方面への製罐用鐵力はさっぱり賣れぬと云はれてゐる。

## 販賣旬報 第42號 昭和11年4月5日

日本製鐵株式會社販賣部

### 3月賣出先物の申込と引受—申込増加

3月の賣出協議會は 18-19 日頃開かれたが、大體 25 日であつた。

其 1 週間位の間に鐵の世界としては、可なり大きな變動が値段の上に現はれた。20 日頃の空氣は勿論相當硬化して、東西共強氣が汪溢して居たが値段の居所としては氣持程は現はれなかつたが、21-22 日頃に至つては先づ東京に於て火蓋が切られ、丸鋼、中型山形等過去に於て極端に虐待されて居たものが急に奮起して 1 日の間に 5 圓位の飛躍を試みた。それには色々と理由もあらうが、第 1 に數へられるものが、24 日大阪に開かれた鋼材聯合會に於て相當大幅値上げ必至と觀測された事である。即ち大阪方面では 8 圓上げの 90 圓が最高と思つて居たのに反し、東京では四圍の状勢から 10 圓上げの 92 圓は動かす事が出来ないと考へたのである。

締切日頃は大阪でも、東京に鞘寄せすべく 2-3 圓の上伸を見せる等東西共現實に値段の上に強氣の意志表示が出來た。

斯様な環境にあつての申込みだつたので、各種品共前月に比し申込數量は増加の傾向を辿つて居る。

大型、角、平、9mm 等定期契約が主要數量を占めて居るものがあるのと、申込みに對する市場の訓練も大部出來たので、昔の様に 1 ヶ月間に掌を翻す様に一舉に 3 倍、5 倍の申込増加は見られなかつたが、それだけ内容の増減には市場の空氣が確然と反映して来るものと考へられる。

内容に亘つて前月との比較を見ると

**mm 丸鋼** 過去に於ては市場の不味によつて、永い間苦境を辿つて居た爲め、申込は殆んど定期數量で、只大阪方面で僅少の先物申込みを見たのみであつたが、今月の様に市場が翻轉して來ると、東京までも先物の申込みが現はれて、珍しくも 9,000 吨近い申込となつた。

引受に就ては今月の申込が需要の勃興に基くと云ふよりは、訂正値段に惚れての申込みであり、從つて特に増減すべき理由も見出されないので大凡前月位の數量と決定した。

**中型平鋼** 中型丸鋼は日鐵の毎月の賣出も判つて居るし、申込があつたとオイソレと増加し得るものでもなし、取扱問屋も數量に就て大凡見當が付いて居る爲め、斯る際にも踊つたとて踊り甲斐もないので、至極平靜で寧ろ前月より僅かではあるが減少して居る位である。引受けも只の 100 吨を増加しただけで 1,600 吨である。

**角、平鋼** 伸鐵が眼の敵であった角、平は最近の伸鐵材料拂底と丸鋼の躍進に氣をよくして、舊領恢復に専念してゐるので、申込も逐次に増加して前月より 1,000 吨以上も殖えた。之は伸鐵進退に逆行し、丸鋼と運命を共にするので、將來の硬軟も此兩者の起伏に支配されて獨立獨歩し得ない。引受けは買手側より伸鐵後退の理由を以て増量方希望があつたが、前述の様に寛に不安定の状態に置かれて

居るので、暫く推移を注視する意味もあつて別に増加の手段は講ぜられなかつた。

**小型山形** 角、平に亘いで伸鐵の脅威を受け易い品種故、斯る際には申込みは當然増加する。即ち前月より 1,500 吨も増加して 6,000 吨近い數量となつた。度々語り草となるが 1 ヶ月 150 吨しか賣れなかつた昔が夢の様である。買手より是非増量して欲しいとの熱望があつたので、若干の積遅れを覺悟するならばと云ふことで、2,000 吨の引受けと決定した。

**大型形鋼** 今回の狼火が東京方面から揚つたので、總ての品種に亘つて東京方の申込みが増加して居るが、先月大阪に比し甚だ消極的態度を持して居ただけに特に今月は目立つて居る。即ち大阪が沈静して 200 吨許り減少して居るのに、東京は逆に 2,500 吨も激増して居る。品種別で特に前月と異つたものもなく平均に増加の傾向を示して居る。

大型物は米の飯で、平均して食ふて居る事が健康の爲めに最も良好である。市場が悪いからと云ふて減食の必要もないと同様に硬化したからとて飛び付くべきものでもないので、僅少の増加があつたが、大體例月と大差ない引受けとした。

#### 5-6月積 (9mm 丸鋼 4-5月積) 各種先物の申込區引受

	申込高				引受高					
	東京	大阪	名古屋	其他	計	東京	大阪	名古屋	其他	計
9mm 丸 鋼	3,300	4,790	580	230	8,900	2,240	2,900	550	120	5,810
中 型 丸 鋼	1,820	2,910	540	411	5,681	550	850	150	50	1,600
角、平 鋼	2,255	3,950	805	456	7,466	1,580	2,095	460	65	4,200
小 型 山 形	1,740	3,580	463	35	5,818	750	1,000	220	30	2,000
大 等 山 形	355	300	—	—	655					
不 等 山 形	695	100	—	—	795					
工 溝 形	2,475	4,150	315	60	7,000	2,724	4,142	165	110	7,141
物 計	6,460	8,450	700	239	15,849					

要するに今回の市場の動向は特に需要によつて左右されるものでなく、價格の訂正運動によつて假面付けられた事が主要原因である。従つて概念としては數量によつて調節するには未だ時機尚早と思はれるので、特に増量の手段は講ぜられなかつたが將來需要の急増等の現像があれば、當然今迄と異つた方法を探られるものと思はれる。

#### 5-6月積鐵力板賣出協議會—50錢上げ

月日場所 3月26日、大阪平和俱樂部 出席者 4社、3都問屋及日鐵  
議 事 5-6月積鐵力板賣出に關する件

1. 情況と希望 外注は別表の如く米國物の値上りと共に總じて依然高値を報じ旁々市中現物相場は次記の如く堅調を持し居るも先物に比較的安値を傳へを以て先安氣配なるを以て値段は据置、數量は市中一般に品揃にて不自由を傳へらるゝに依り積遅れとならざる限り精々多量賣出され度し。

市中相場	東京	大阪
170 lbs	円 28'00-28'20	円 28'30-28'40
200 lbs	円 29'60-29'70	円 29'40-29'50

2. 決 定 先物の安値なるは所謂利喰と見るの外なく之れのみを採り以て先安と云ふは妥當を缺く感あるに現實環境は好調、外注も現物も高値に在る際なるを以て現實に即して値上げするは決して支障無きやう思はると提案し協議の結果次の如く決定す。尙數量は工場關係等も有るを以て前月同量を引受けする事とした。

#### 記

(イ) 値 段 170 lbs 27 圓 50 錢(50錢上げ)  
200 lbs 29〃 (〃)

(ロ) 數 量 1,100 吨(東京 500 吨、大阪 500 吨、名古屋 100 吨)  
(前月 1,000 吨とあるは 1,100 吨の誤り)

(ハ) 1-2 級品格差 今月に限り各種共 50 錢

3. 締 切 品種別揚地申込締切は30日

#### American Tin Plates Quotation for May/June

Osaka, March 26th 1936.

	170 lbs	200 lbs
Primes	Wasters	Primes
Cif price	\$ 8'96	\$ 8'48
Ex. @ \$28'/s	¥ 31'03	¥ 29'36
Int. (1%)	'31	'29
Duty	1'21	1'21
Charges	'08	'08
	¥ 32'63	¥ 30'94
	¥ 34'32	¥ 32'65

#### 5-6月積美板會賣出協議會—据置と値上げ

月日場所 3月24日、大阪中央電氣俱樂部 出席者 三井、高島屋及日鐵

議 事 5-6月積美裝鋼板賣出に關する件

1. 情況と希望 美裝鋼板相場の準據する黒板並に 1 中板物の情勢摶々しからず、一方美裝鋼板自體としても、番物の如く黒板との關係上多少賣捌き困難なる事情にある物あれども、他は大體前月と大差なき市況なるに、元來特殊需要向にして、價格の變動激しきを好まざる物なるにつき、賣價は前月の据置とし、數量は從來 1 中板は過少なりしを以て、相當の增量を考慮せられ度し。

2. 決 定 1 中板物は買手要望の如き現況にして之が建値据置は不自然には非ざれ共、2 中板物は格差短縮の意味よりしても値上げの餘地を存する實情に在るを以て、適當の訂正高と致し度し。尙賣捌き困難なる物に就ては、買手の意図に則し協力の用意有りと提案し、協議の結果賣價は番物及 1 中板物は据置、3/2" 以上の中板物は値下げ、數量は未だ增量の機に非ざるを以て、前月通り引受の事に決定す。

#### 4-5月積精線會—値上げ

月日場所 3月25日、新大阪ホテル 出席者 神鋼、日鐵、3 社  
議 事 4-5月積特殊線材賣出に關する件

1. 買手希望 輸入値段は前月に比し殆んど不變、且つ又市場も普通線の如く著敷高低なく割合地味なる商品なる關係上此の點考慮に入れ可成なら據置きに願ひたきも普通線材の大幅値上げもあり傍々使用原料も昂騰の折柄なるに依り餘り勝手なる事を要望する譯にも行かぬと思はるが此事情御了察の上適當なる値段取決めのこと願ひたじとの希望ありたり。

2. 決 定 買手側要望至極最ものとなるも普通線と其の性質及用途を異にして居るものゝ原料高は一般に認識され居ることなる故普通の値上げはせずとも多少の値上りは元より承諾することゝ思はると言ふ前提の下に、硬鋼、半硬、低炭素、鎔接、電信線(輸出物)等に付ては一律に相當の値上げをなし、太番は普通線をベースとして從来通りの格差として談合の結果快諾前の通り決定せり。

3. 締 切 申込は3月28日とし申込を見たる上賣出量取決むることゝせり。

Special wire Rods  
(April/May shipment)

Osak, 25 March. 1936.

	High Copper	Wood	Welding	Low	Thick	Tele-
	Carbon	Bearing	Screw	Carbon	Gauge	graphic
Exch. @ 1/2	£ 6-13-6	£ 5-6-0	£ 5-18-0	£ 6-6-6	£ 5-3-9	£ 5-2-6
Int. 1/3%	¥ 114'43	¥ 90'86	¥ 101'14	¥ 108'42	¥ 88'93	¥ 87'86
Charges	1'49	1'18	1'31	1'41	1'16	1'14
Duty	22'01	22'01	22'01	22'01	22'01	22'01
	¥ 138'93	¥ 115'05	¥ 125'46	¥ 132'84	¥ 113'10	¥ 112'01
Per 1,000 kgs	¥ 136'74	¥ 118'23	¥ 123'48	¥ 130'75	¥ 111'32	¥ 110'25
						¥ 114'08

**5-6月積厚板共販賣出理事會—3-5圓上げ**

月日場所 3月25日、大阪ホテル 出席者 川崎、淺野、東海及日鐵  
議 事 5-6月積厚板賣出に關する件

1. 情況と希望 外注は前月が3志方硬化してゐたのでそれに比すれば、今回の6-14-0は8志見當の安値となるも、他に7磅臺の入電もありて此の6-14-0は最低の部に屬すと解さるゝに、何れにしろ共販建値との間には相當の懸隔あるを以て今月の外注も亦單に參照の範囲を出でざる實狀にある。

内地の狀勢は需要及在庫に過不足無く穩健、中庸を持しをるも、還境に連れて氣配好調、相場は漸騰して定尺105圓、切板113圓揚を唱へらるゝを以て此の點のみより見れば總て大體3圓程度の買上げ力を存するに止るやうである。然しながら丸鋼も92圓賣と發表され連れて他鋼材も一路昂騰氣勢を示現して小型耳附及定尺は丸鋼に準じて4-5圓方の値上げも亦止むを得ざる現狀に在るを以て彼是綜合して妥當なる値頃に定められ度し。

2. 決定 還境、丸鋼關係、自身の生産費より推して小型耳附92圓は妥當なる値頃なるに、此の程度を標準として夫々接配すれば買手要望にも大體適合するを以て次記の如く決定す。

記 耳 附 (12×5×20超)	99 圓(3 圓上げ)
〃 (12×5×20以下)	92 圓(5 圓上げ)
定 尺	103 圓(〃)

3. 締 切 28日

外 注 値 段

Cif	£ 6-14-0	Duty	¥ 25'06
Ex. @ 1/2	¥ 114'86	Long Ton	¥ 143'02
Int. 1/6%	1'90	Kilo Ton	¥ 140'77
Charge	1'20		

**4-5月積線材共販賣出理事會—〔内地向10圓上げ  
輸出向3圓上げ〕**

月日場所 3月25日、新大阪ホテル 出席者 神鋼、5社及日鐵

1. 買手希望

(イ) 内地向 外注探算約112圓見當なるもロッドに關しては、内地の生産過剰及保稅物等に支配され常に材料高の製品安概念今猶去らず、偶々一般鋼材の値上りに刺戟され先高の氣構へ濃厚なるも不當の値上げは極力抑制し他の鋼材との振合を考慮に入れ漸進的に値上げ願ひたし、12mm丸鋼ですら毎當り95圓なるに依り不得止は此の程度迄は致方なからん。

(ロ) 輸出向 輸入ボンド物は86圓揚みなるも大幅値上げは寧ろ思惑を誘導する虞れも多分にあるを以て出來ることなら85圓位に止むることに願ひたし。

(ハ) 數量 賣出數量に付ては内地向及輸出向共前月程度に願ひたしとの要望ありたり。

2. 決定 層鋼輸入値段は今猶漸騰の態にて安定を見ず並に丸鋼の建値引上等を考慮に入れ要望通り値段及賣出量次の如く決定せり

記 値 段	
(イ) 値 段	内地向 1佛陀に付 金 95 圓(10圓上げ)
	輸出向 1佛陀に付 金 85 圓(3 圓上げ)
(ロ) 賣 出	
内地向	5,000 佛 (神 鋼 3,000 佛 日 鐵 2,000 佛)
輸出向	2,500 佛 (神 鋼 1,500 佛 日 鐵 1,000 佛)
	合 計 7,500 佛

3. 申込は取らず賣出量前月と同量なるに依り割當も前月同様として取決めせり。

Wire Rods April/May shipment

25th March, 1936.

Cif	£ 5-0-0	in bond	¥ 87'83
Exch. 1/2	¥ 85'71	Per 1,000 kgs.	86'45
Int. 1/3%	1'12	Duty	21'67
Ch.	1'00		¥ 108'12

**5-6月積中型山形鋼共販締切理事會—申込1萬 5,000 佛**

月日場所 3月27日、日鐵本社 出席者 鋼管、東海及日鐵

議 事 5-6月積中型山形鋼管締切に關する件

1. 情勢 久しく不振に沈淪せる中型山形鋼も本年初頭以降回復目覺しく先々月、先月の1萬佛、9,000 佛を遙かに突破して1萬5,000 佛の申込殺到した。

大阪は先月に比し1,000 佛増を示し比較的堅實な歩みを見せて居るに反し東京は一舉6,000 佛近く増加したのは採算悪化に依るアウトサイダーの後退、市況、在庫關係其他諸種の事情が東西差違あるを反映したものと思はる。

2. 引受 賣出理事會にて内定せる通り5,000 佛の引受けと決定した。申込激増したるに拘り受数量が僅少に過ぎる様思はるゝも此の値上げ前相當量の臨時賣もあり其れを加ふれば、賣約数量としては最近稀に見る多量である。

5-6月積中型山形申込及引受高

品種	區 分	申込高				引受高
		東京	名古屋	大阪	其他	
等 等 邊		6,520	1,000	4,310	228	12,058
不 等 邊		1,700	50	1,700	10	3,460
計		8,220	1,050	6,010	238	15,518

**5-6月積厚板共販締切理事會—申込減少**

月日場所 3月31日、東京日鐵本社 出席者 淺野、川崎、東海及日鐵

議 事 5-6月積厚板締切に關する件

1. 申込 前月は耳付定尺合して1萬2,000 佛の申込みがあつた。然るに今月は一般の空氣と豫想を裏切つて兩者合して1萬佛足らずに減少した。

何故だらう。第一に考へられるのが建値關係であらう。即ち今回の値上げに需要者がなく、未だ危惧の念が去らないのである。屢說の通り今回の値段が訂正值段で、需要の躊躇によるものでないから實情が分らないと一寸躊躇するのは止むを得まいが、これで需要が從つて來れば、當然改善されるものと思はれる。それやこれやで減少したもので、特に他の原因はないものと見られて居る。其内で定尺の申込みが比較的多量なのは單に現狀に於ける市場を對照したものであらう。

2. 引受 メーカーとしては採算關係からしても特に賣る氣持ちもなく、申込みの趨勢から見ても將來の市場を健康に導く爲め買手側希望も加味して耳付4,000 佛、定尺1,000 佛、計5,000 佛で前月に比し定尺を從前通りとし耳付きを1,500 佛の減少引受けとした。

## 5-6月積厚板申込及引受高

區別	申込高					引受高				
	川崎	淺野	東海	日鐵	無指定	計	耳付	定尺	切板	計
向先										
東京	{耳付 定尺	760	—	870	—	1,630	—	—	—	—
大阪	{耳付 定尺	1,540	—	—	2,318	—	3,858	—	—	—
名古屋	{耳付 定尺	50	—	—	1,450	—	1,500	—	—	—
其他	{耳付 定尺	—	—	—	—	—	—	4,000	1,000	—
計	{耳付 定尺	1,540	760	—	3,033	—	5,533	—	—	—
	50	—	—	—	3,375	—	3,425	4,000	1,000	—

## ■407回關東鋼材販賣組合理事會—6圓上げ

月日場所 3月27日 出席者 日鐵、钢管、吾嬬、三井、三菱、岩井、日本鋼材

## 議事 1. 販賣値段の件

4-5月渡ものに對し別項の如く約28,500疋餘の申込があつた其の内容を見るに益々現場向が多く又長期に亘るものが多くなつた市中はベースもの東京95圓、大阪93圓を唱へ伸鐵工業組合も9mmもの東京98圓、大阪95圓と發表するに至つた。之等の諸現象の根本原因は需要期に際會し最近の屑鐵重油等の値上に依るコストの増高よりメーカー方面の製品の合理的販賣値段への訂正氣運と原料手當難に依る自然減產傾向が問屋方面から更に需要家方面に迄認識が深められ手當を急ぐ爲と考へられる。

組合は市場安定其他を考慮して次記値段を決定し數量を1萬疋迄引受けける事とした。

ベース 定尺もの 92圓 ベース 切揃もの 94圓

2. 引合高 3月19日より同26日迄に受付けた引合高は28,605疋である。

3. 売約高 3月19日より同26日迄は指値延期せる爲賣約高はない

4. 外電及市中相場	沖 着	河 岸 着
外 電	最 高 5磅6志	116.95圓
	最 低 5磅3志	114.37圓
爲 替	1志1片32分の31	
市中相場	12mm 25mm	
東 京	97圓(5圓上げ)	95圓(5圓上げ)
大 阪	97圓( " )	93圓( " )
名 古 屋	97圓(7圓上げ)	94圓(6圓上げ)

## プラッセル通信 (3月5日發信)

市況は別段變りなく堅實に推移し英國向半製品の買氣一向衰へず又々輸出割當量の増加協定あるならんと申居候

2月中の白耳義共販 Cosibel 入注15萬7,000噸(1月16萬噸)昨年10-11-12月の3ヶ月平均月入注量14萬噸に比し尙2萬噸近くの增量を示し申候(しかも2月は日數29日)内地向入注の多かりしは値上懸念と一部輸出振向けの不正品ありたるためて2月中の振合は輸出内地向相半致候

2月中自耳義鋼塊產量26萬5,680噸(1月中26萬7,880噸、昨年2月22萬9,400噸)

## 東西市況一高値一服

各品種共夫々の賣出値段の硬軟に應じて、文句なしに値頃を訂正してゐる。コスト高が浸み渡り、問屋、需要家共手當を要する事情にもあるので、引き上げられた相場で小口ながら商内も出來てゐるやうである。然しながら材料關係に對する一頃の喧騒は一過して各向共批判の餘裕を持ち初めたし、山高ければ溪深く、昇りつめれば降るより手の無い事も充分知り抜かれており旁相場實現々在のに關

する限り生販兩者共採算割とは云はれないでので昨今では先行樂觀はしてゐるが商内は至極自重的となつて形勢觀望氣運を生じ茲許訂正高一服と見られてゐる。

## 東京市況

丸 鋼 細丸は東西共伸鐵組合が發表毎に建値を吊り上げて最近ではどうやら採算が引き合ふ値頃まで來たが、如何せん四苦八苦で延地を搔き集めて尙ほ且極端なる材料難に喘がざるを得ない始末なので、出廻り少しくして市中庫は減少の一途を辿り、連れて彼是れ相關聯して成行を漸次硬化せしめるてゐるやうである。6mm 10圓40錢、7.5mm 10圓20錢と云はれてゐる。9mmは日鐵よりの入荷は順調であるが、算定物も高値となつたし、統制力にも助けられて9圓50錢カッチリを唱へられるに至つた。12mmは共販と丸鋼商會の關係からして市中極端なる品薄となりたるに、エキストラも1圓方引き上げられたので、押し上げられて9圓80錢唱となり尙ほ強含と見られてゐる。ベース丸はリベット用等の物は建値引上げと共に3-40錢方の昂騰を見せて依然として他の趨勢をリードしてゐる。鐵筋用も大阪が漸次輸寄せして來たので、同步調で好調を示してゐる。中丸50-75は來月頃となれば日鐵外の品物が出廻るらしいが、目下伸鐵の進出は皆無、日鐵品の入荷も少く、旁々建値も5圓上げ、環境も硬化一點張りとあつて、50mm 10圓、60-75 10圓20錢で取引されるやうになつた。80-100も品掠で10圓30錢唱。中丸は尙ほ伸力を藏してゐると見られてゐる。太丸は大勢不變なれ其他に連れて成行幾分か高値唱である。200mmは品掠でノミナル14圓3-50錢。

角、平鋼 角鋼は細物の伸鐵關係一本槍で漸騰し、9圓60錢乃至10圓50錢となり、16-32は現在9圓50錢以下に残されてゐる唯一の物であるが、是れ復環境相應に騰勢を持してゐる。38、44は9圓5-60錢唱、50以上も需要は無關係に他に引摺られて強調を呈し夫々1-30錢方上向いたやうである。平鋼は伸鐵高、積出減、環境高で無條件に強調を辿り前旬に比し夫々3-40錢方高値唱となつたやうである。

型 鋼 小山形は現在に關する限り伸鐵の脅威殆ど無き爲め安賣物全く影を潜め旁々中山の強腰に引摺られて成行は漸騰を示してゐる。就中C級は品掠なると建値の5圓上げも加味されて4-50錢方昂騰したと云はれてゐる。中山形は在庫少く、申込はカットされ、建値は引上げられ、材料難はアウトサイダーの進出を驅逐し、入荷は有つても既契約に振り向けられる等凡そ總てが善意に解されるやうになつたので、丸棒と軌を一つにして9圓5-60錢カッチリとなり尙ほ先行期待されてゐるやうである。大山形は市中手持も漸減してゐるのでもう少し上伸してもよいのであるが、製作力を幾分気にしてゐるので10圓4-50錢見當で形勢を觀望してゐるやうである。溝形、工形は他に比して需給の關係に著しき變動も無いので、積極的に値頃の訂正が現はれず他の好調氣勢を映して穩健なる好氣配を呈してゐる。工形の8×150×300は近く入荷を見るのでそれと同時に11圓20錢見當に正常化される運命に在るが、目下は現物ノミナル13圓見當を唱へられてゐる。

鋼 板 1中板は各店の手持比較的多く旁々外注安から引いては、建値引下げと云ふ特殊狀態に在るので伸懶んでゐるが、さりとて時勢柄賣逃げると云ふやうな事は無く相場を保合つてゐる。2中板は近來の製作狀態からして今日明に市中品薄となり、且手當も少かつたので賣惜み傾向有つて3-50錢方上向いたやうである。45×5×

10特に品薄にして11圓60錢唱となつた。2中板は商内も相當に有り東西共多少思惑が有つたやうである。厚板も市中庫益々減少し建値も引き上げられたので、一様に3-50錢方踏上げたやうである。事實今後も市場への出廻りは少いであらうとの見込で手持品は大分大切に處分してゐるやうである。

### 大阪市況

**九 鋼** 8圓臺の相場は完全にその姿を市場から没したようである。理窟からゆけば相場の上り坂の時には相當商内が出来るようであるが、昨今では市中相場は天井知らずに反騰して居り、且つ需要期でもあるがその割には荷動きは抄々しからざる様子である。これも理外の理とでもいふのであらうか。名醫は病人を能く診察し終らない内に、一寸容態を聞き様子を一見しただけで、大抵見當がついて多く誤らないそうであるが、經濟界にも自分は何も理窟をいはず、議論をせず、あるひは事によつたら取調べもせず人のいふことを黙つて聽いて歩き、大體世間の思ふてゐることを耳にし感じを得て黙つて實行にかゝりそれが決して誤らないといふやうな偉い人がある。かような譯で我鐵鋼界もさう理窟通りに行かない事は事實であつて從つて今暫らくは静觀し、辛抱することが肝要であらう。

6mm及び8mmは最近伸鐵、神戸、淺野等より積出しがあつたようであるが荷動き良好なるため6mm 10圓20錢、8mmは10圓カッタリを唱へられてゐる。9mmは相變らず市中庫拂底の有様にて賣行良好と相俟つて相場は9圓30錢と先旬來30錢方はね上つた。12mmは市中極端なる品掠れにて先旬來70錢方の大暴騰を演じた模様である。ベース物は9圓20錢カッタリを唱へられ、殊に長尺物は9圓5-70錢を唱へられ目先期待されてゐる。中丸も亦一般に市中ストックは少く相場は概して10圓以上を呼唱されてゐる。60mm-70mm 10圓20錢見當である。太丸90mm-100mmは10圓見當を唱へられ、150mm-200mmは14圓60錢と光つてゐる。

**角、平鋼** 角鋼6mm-9mmは伸鐵其他一部メーカーよりの荷廻り順調なるため相場は一般に伸び悩みの態といはれてゐる。 $\frac{1}{4}''$  10圓 $\frac{5}{8}''$  9圓80錢、 $\frac{3}{8}''$  9圓90錢、 $\frac{1}{2}''$  9圓80錢見當である。16mm 9圓30錢、12mm 9圓40錢カッタリである。大形角鋼は概して在庫薄であるので相場は9圓5-70錢見當を唱へられてゐる。

**平鋼** 3mm厚は既報の如く伸鐵品の出廻り順調なるため相場の伸力は依然鈍いようである。相場は別表の如く9圓4-50錢見當である。25×50以上のものは9圓80錢-10圓見當である。32mm厚は品掠れのため10圓2-30錢を唱へられてゐる。

**型 鋼** 小形アングルAクラスのものは在庫は普通状態であるが幾分行過ぎの感あり、從つて目下は買手は見送り的態度である。Bクラスは11圓、Cクラス9圓6-70錢見當を唱へられてゐる。中形等邊アングルは市中品掠れのため9圓20錢カッタリを唱へられてゐる。これは既契約品が相當ある所から目先これらの人荷を氣構へて相場は伸び悩みの態といはれてゐる。不等邊中形アルゴルは一般に品薄であるので、相場は9圓40錢カッタリである。10×65及び10×100は品皆無といはれ從つて相場は9圓6-70錢を唱へられてゐる。100mmは9圓40錢カッタリである。大形等邊アングルは10圓30錢見當であるが、兼ニ浦よりの2級品の入荷のため相場は伸びない。12×130は市中庫拂底のため相場は10圓40錢にはね上つた不等邊大形アングルは一般に等邊大形アングルに比し在庫少きため10圓5-60錢見當を唱へられ目先も期待する向きが多い、チャンネルは概して12圓カッタリを唱へられてゐる。就中70×200は品掠れのため、12圓50錢と光つてゐる。ジョイントは目下11圓20錢-

11圓50錢見當を唱へられてゐる。 $75\times 150$ 、 $7\times 100\times 180$ 、 $7\times 100\times 200$ 等はストックが多いので相場は幾分安い。 $125\times 150$ 、 $8\times 150\times 300$ 、 $10\times 150\times 300$ 、 $75\times 125\times 250$ 等は市中品拂底のため相場は高いようである。

**鋼 板** 1.6は市中庫豊富なるため相場は13圓2-30錢見當である。 $5\times 10$ は幾分少いので、14圓40錢見當を唱へられてゐる。2.3も亦 $5\times 10$ の在庫が少いので15圓60錢カッタリである。3.2は是と反対に $5\times 10$ の在庫が多いので $3\times 6.4\times 8$ に比し10錢方安いようである。4.5は一般に11圓2-30錢を呼唱されてゐる。6mmは10圓80錢、其他の厚板は10圓50錢揃みである。

**線 材** 相變らず市中庫拂底してゐるようである。製品は目下相當荷動きあるため、市中相場は目下手堅き成行を示し、其販の値上げ發表と相俟つて賣手は愈々強腰となつて來たようである。

**鐵 力 板** 一部思惑筋の旗埋めのため市中庫は偏在し一般問屋の賣惜みも手傳つて現物の相場は全く區々の唱へであり實際の出來値は不明なるも先づ170lbs 28圓2-30錢見當といはれてゐる。かような際に目鐵の自重したる50錢程度の値上げは市場でも相當好感を持つて迎へられてゐる。

### 3月中の日誌

1日 目鐵の戸烟骸炭爐は火を落し作業を休止す。

○午後4時戒嚴司令部發表。(1) 叛亂軍の將校は29日その本官を免ぜられたり。此元將校中、野中四郎は自決し爾餘の大部並に叛亂に參加しありたる(明記發表の3氏名と共に此間14字略す)は衛戍刑務所に收容せられたり。(2) 歸順せる下士官以下はそれぞれ兵營に隔離收容せられたり。

2日 全國各取引所は株式取引所を除き一齊に再開さる。諸市場は人氣概して平靜なりと。

○大藏省發表2月下旬對外貿易次の如し。

(單位1,000圓、累計100萬圓)

	輸 出	輸 入	超 過
下 旬	73,357	85,890	12,533
前 年 同 期	62,884	93,218	30,334
本 年 累 計	382	528	145
前 年 同 期	359	509	150

鐵の輸入は2,748にして前年同期に比し3,424の減少。

○2日に繰越されたる日銀帳尻。(單位1,000圓)

兌換券發行 1,657,008(30,586増) 正貨準備 510,533  
(99増) 預金 336,532(34,933増) 貸出高 1,165,871  
(40,807増)

○正金對米、英爲替相場は29弗及1志2片据置。

○鋼材市場は商内は小口當用買に止り且つ未だ暗中摸索の態なるも、西高を映し旁々先行期待して軒並強調を唱へられ事件前に比し成行は10錢乃至30錢方上向く。

3日 東株長短市場共本日の總會に於て建玉整理委員會案を可決す。整理案次の如し。

(1) 棒 値 (單位圓)

	新 鐵 電 燈	日 產	新 東 東 株
長期先限	153'00	62'80	73'80 155'50 140'50
短 期	153'00	62'50	73'50 155'00

(2) 株 數 建株の半數

○日鐵のソ銑追加輸入の件は12月末迄に15萬噸を積出す契約を以てソ聯通商部との間に商談成立す。

4日 後繼内閣首班について御下問を拜したる西園寺公は近衛公推薦の儀を奉答す。依つて近衛公に御召の御沙汰ありて參内、天皇陛下より内閣組織の大命を拜す。

- 近衛公大命を拜辭す。
- 叛亂將校處罰の緊急勅令公布さる。
- 「勅令第21號」
- 第1條 東京に東京陸軍々法會議を設く。
- 第3條 東京陸軍々法會議は陸軍々法會議法第1條乃至第3條に記載する者の犯したる昭和11年2月26日事件に關する被告事件に付管轄權を有す。
- 第2-4-5-6條(省略)。
- 附 則 本令は公布の日より之を施行す。
- 大陸カルテルは日、満、支向輸出に對し特に安値受注を許可したる爲め本日の入電の如く安値を報ぜらる(鋼板不變) Bar Base 5-3-0 Angl Base 5-2-0 Plate Base 6-19-0
- 5日 外務大臣廣田弘毅氏に組閣の大命降下す。
- 第404回關東鋼材販賣組合理事會に於て申込の一部はベス 82 圓にて引受くるも其他は一般情勢の安定を待つて改めて建値發表に決定す。
- 2月中の3港鋼材輸入數量は殆ど前月同程度の1萬8,000噸であつた。其の内容も前月と大差無く鋼板0.7mm超の如き思惑と思はるゝ物は大分減少したので今月の輸入情勢に取り立てゝ不良なる傾向は見られざるも概念的ながら棒鋼其の他の中の特殊物に尙ほ驅逐を要する物があるやうであると見られてゐる。
- 6日 内大臣に湯淺倉平氏、宮内大臣に松平恒雄氏就任に決定、本日親任式舉行さる。
- 7日 獨逸國防軍約2,000名は7日午前5時を期してライン非武装地帯に進軍開始、次で大部隊續々と進軍して、世界大戦以來10餘年非武装状態を續けて來たライントラントに再軍備を完行し歐洲の天地に大衝動を與ふ。
- 午前11時獨逸外相は、ベルリン駐劄イギリス・フランス・イタリー・ベルギー國大使を外務省に招致、ドイツ政府はロカルノ條約を破棄する旨の正式通牒を手交した。
- 鋼材市場は漠然ながら軍擴氣分を買つて一齊に反撥氣勢を見せてゐるが未だ商内に奮腰が入てをらぬと云はれてゐる
- 大阪伸鐵組合の3月第2回賣出値段は1-2圓方値上に決定
- 9日 廣田内閣成立。親任式舉行せらる。
- 内閣總理大臣兼外務大臣廣田弘毅。内務大臣兼文部大臣潮惠之輔。大藏大臣馬場鉄一。陸軍大臣寺内壽一。海軍大臣永野修身。司法大臣林頼三郎。農林大臣島田後雄。商工大臣川崎卓吉。遞信大臣頼母木桂吉。鐵道大臣前田米蔵。拓務大臣永田秀次郎。内閣書記官長藤沼庄平。法制局長官次田大三郎。
- 5月積三S會賣出協議會に於て建値据置、數量は1,630噸の引受と決定す。
- 10日 東株市場再開さる。增稅の聲に怯え軒並み慘落し、新東短期は休會前より21圓20錢安の138圓50錢となる。
- 大藏省發表3月上旬對外貿易次の如し。
- (單位 1,000 圓、累計 100 萬圓)
- |         | 輸 出    | 輸 入    | 超 過    |
|---------|--------|--------|--------|
| 上 旬     | 61,363 | 87,545 | 26,182 |
| 前 年 同 期 | 61,909 | 73,392 | 11,483 |
| 本 年 累 計 | 444    | 615    | 171    |
| 前 年 同 期 | 421    | 583    | 161    |
- 鐵の輸入は4,133にして前年同期に比し2,694の減少。
- 5-6月積綱鋼板賣出協議會に於て建値据置と決定。尙ほ數

量は市價の奔騰と外注を抑制する爲め増量して約1,000噸の賣出とす。

11日 5-6月積堅板會賣出協議會に於て建値据置、數量も前月通り500噸と決定。

○藏相の再聲明に依り株式市場の恐怖人氣一過の體にて概して小戻す。

12日 第405回關東鋼材販賣組合理事會に於て建値は4圓上げの86圓と發表す。

14日 獨逸の條約違反を審議する聯盟緊急理事會開かる。

17日 日鐵の5-6月積小形山形鋼賣出協議會に於てA級据置、B級3圓上げ、C級5圓上げと決定。

○5-6月積中型山形共販建値は6圓上げと決定。

○5-6月積中板共販建値は1.6mm 3圓下げ、2.3mm 4圓下げ 3.2mm 3圓上げ、4.5mm 2圓上げと決定。

18日 日鐵の5-6月積大型山形及工形1圓上げ、溝形2圓上げ、角鋼12mm-22mm 5圓上げ、24mm-50mm 4圓上げ、平鋼5圓上げ、中型丸鋼5圓上げにて賣出と決定。

○日鐵の4-5月積9mm丸鋼賣出値段は4圓上げと決定。

19日 聯盟理事會はドイツの條約違反を確認する決議を全會一致可決す。

○第406回關東鋼材販賣組合理事會に於て建値延期さる。

○鋼材市場は製鋼材料入手難が益々顯著となつて各メーカー一齊に強腰を持ち連れて問屋筋も安賣せざる爲め訂正高示現となつた。

就中棒鋼と中山が最も硬化したと云はれてゐる。

○陸軍省發表。叛亂軍に參加したる兵1,360名は各々所屬隊に留置し軍法會議檢察官に於て取調中なりしが昨18日一應取調べを了り、1,320數名は留置を解除せられたり。

20日 3月中旬對外貿易次の如し。

(單位 1,000 圓、累計 100 萬圓)

	輸 出	輸 入	超 過
中 旬	74,376	105,201	30,825
前 年 同 期	76,149	81,638	5,489
本 年 累 計	518	721	202
前 年 同 期	497	664	167

鐵の輸入は4,083にして前年同期に比し1,720の減少。

23日 増稅説と投物と相俟つて株式市場恐怖人氣に襲はれ新東昭和6年以來の安値119圓30錢となる。

○伊太利ムツソリニ首相は現議會制度の廢止及び産業の國營(中小商工業を除く)を斷行する旨宣言す。

○本日の入電に依れば、白耳義政府は鐵鋼の輸出に對して許可制採用に決せりと。

24日 鋼材聯合會4-5月積丸鋼ベース建値は10圓上げの92圓、次期生産割當は据置と發表さる。

○日鐵の5-6月積美裝鋼板賣出値段は1中板物据置、2中板物3.2mm以上3圓上げと決定。

25日 4-5月積線材共販賣出理事會に於て建値は内地向10圓上げの95圓輸出向3圓上げの85圓、數量は内地向5,000噸、輸出向2,500噸にて賣出す事に決定。

○4-5月積精線會は夫々相當の値上げとし、太番の格差は從來通りと決定。

○平生鉄三郎氏文部大臣に任ぜらる。

○5-6月積厚板共販の建値は耳附大型3圓上げの99圓、同小型5圓上げの92圓、定尺5圓上げの103圓と決定。

26日 日鐵の5-6月積試力板賣出値段は、170 lbs 27圓50錢、200 lbs 29圓に決定。

27日 鋼管市場は近來チェコ及ボーランドのダンピングに悩まされるたが今回日本側と獨、佛、白及上記2國を總括したる一團と左の如き協定を締結せるを以て小康を得る事となりたりと。

- (1) 日、滿に對する右一團の輸出は年1萬噸に限る事。
- (2) 現在までに輸入されしものは既得權として此内に算入せず。

○川崎商相逝去す。

○鋼材市場は22-3日頃一段と硬化して其の儘今日に及び昨今保合商狀なれ共目先尚ほ期待する向が多いやうである。

28日 小川郷太郎氏商工大臣に任せらる。

31日 大藏省發表。3月下旬對外貿易次の如し。

(單位 1,000 圓、累計 100 萬圓)

	輸出	輸入	超過
下旬	87,460	100,405	12,945
前年同期	84,796	80,706	4,090
本年累計	606	821	215
前年同期	582	745	162

鐵の輸入は4,366にして前年同期に比し3,175の減少。

昭和11年2月中三港鋼材輸入數量表

品種	神戸	大阪	横濱	本月計	前月計	本年累計	前年同期累計
丸角平等 鋼 鋼 鋼 山	85	338	217	640	579	1,219	4,095
	42	125	31	198	151	349	1,174
	88	260	257	605	548	1,153	3,133
	1	129	—	130	87	217	5,346
不溝工 等邊形 鋼板(0.7mm超)	21	—	2	23	—	23	1,546
	—	22	130	152	24	176	4,266
	—	28	—	28	285	313	2,823
	100	373	232	705	2,716	3,421	9,980
鉄 軌 線 シート 鋼 フリ 其	5	577	—	582	1	588	2,203
	670	1,660	852	3,182	4,256	7,438	9,024
	—	455	—	455	439	894	511
	86	1,972	741	2,799	2,706	5,505	3,629
パイリング 鋼 フリ 其	32	—	—	32	3	35	189
	7	2,407	406	2,820	2,931	5,751	1,317
	26	1,783	2,139	3,898	2,763	6,661	10,401
	100	51	188	339	280	619	1,612
	343	299	829	1,471	996	2,467	10,021
計	1,606	10,429	6,024	18,059	18,765	36,824	71,270
硫 石 炭 ナ ク 安 フ ク 酸 タ レ 安 炭 リ ジ ン ル	11,604	7,286	9,703	28,593	23,266	51,859	1,016
	—	—	—	—	—	—	20
	57	245	184	486	258	744	589
	110	19	149	278	201	379	247

昭和10年中神戸、大阪、横濱三港輸入鋼材品種寸法別數量表(其の1)(単位t)

寸法	t	寸法	t	寸法	t	寸法	t	寸法	t	寸法	t	寸法	t
<b>棒鋼の部</b>													
丸 鋼		$2\frac{3}{8}''$	7	9 mm	11	170 mm	31	13 mm	36	22 mm	129	$3\frac{3}{16}''$	157
		$2\frac{1}{16}''$	1	9'2	1	179	20	16	15	23	5	$3\frac{1}{4}''$	439
		$2\frac{1}{16}''$	125	9'5	4	180	74	55	10	25	80	$3\frac{5}{16}''$	46
		$1\frac{1}{16}''$	25	9'8	1	190	66	65	102	26	99	$3\frac{9}{16}''$	370
		$1\frac{1}{8}''$	8	10	8	200	23	74	26	27	131	$3\frac{15}{32}''$	10
		$\frac{3}{16}''$	31	10'5	1	205	10	75	92	28'25	4	$3\frac{1}{2}''$	1,170
		$\frac{13}{64}''$	1	78	12	39	230	90	107	30	5	$2\frac{9}{16}''$	26
		$\frac{9}{32}''$	6	3	12'5	1	265	61	100	31	11	$3\frac{5}{8}''$	4,778
		$\frac{7}{16}''$	108	2	13	92	其 他	1,217	2,286	32	36	$3\frac{1}{16}''$	10
		$\frac{17}{64}''$	1	113	15	47	計	11,197	33	1	3	$3\frac{3}{4}''$	357
		$\frac{9}{32}''$	6	1	16	108			34	4	4	$3\frac{5}{16}''$	5
		$\frac{19}{64}''$	1	19	42							$3\frac{7}{8}''$	736
		$\frac{7}{16}''$	81	20	2							$3\frac{3}{4}''$	10
		$\frac{11}{32}''$	10	22	32							4	513
		$\frac{31}{64}''$	1	23	1							$4\frac{1}{16}''$	10
		$\frac{3}{8}''$	223	24	1							$4\frac{1}{8}''$	987
		$\frac{13}{64}''$	2	25	26							$4\frac{1}{4}''$	29
		$\frac{9}{32}''$	1	26	2							$4\frac{3}{8}''$	20
		$\frac{7}{16}''$	85	28	1							$4\frac{1}{2}''$	271
		$\frac{15}{64}''$	5	28'5	1							$4\frac{9}{16}''$	15
		$\frac{7}{32}''$	228	1	29	57						$4\frac{7}{8}''$	158
		$\frac{17}{64}''$	15	30	4							$4\frac{1}{16}''$	59
		$\frac{9}{32}''$	140	32	20							$4\frac{3}{4}''$	249
		$\frac{19}{64}''$	8	33	2							$4\frac{13}{16}''$	17
		$\frac{5}{8}''$	214	34	77							$4\frac{7}{8}''$	103
		$\frac{21}{64}''$	1	36	43							$4\frac{15}{16}''$	10
		$\frac{11}{16}''$	16	38	11							$5\frac{1}{8}''$	119
		$\frac{3}{4}''$	281	38'5	27							$5\frac{3}{15}''$	59
		$\frac{23}{64}''$	10	42	38							$5\frac{1}{4}''$	76
		$\frac{15}{16}''$	77	44'45	6							$5\frac{1}{4}''$	68
		$\frac{21}{32}''$	10	45	16							$5\frac{3}{8}''$	133
		$\frac{7}{8}''$	142	48	20							$5\frac{1}{2}''$	122
		$\frac{5}{8}''$	5	50	159							$5\frac{5}{8}''$	36
		$\frac{15}{16}''$	39	51	7							$5\frac{3}{4}''$	31
		$\frac{1}{16}''$	288	52	1							$5\frac{7}{8}''$	32
		$\frac{1}{32}''$	2	53	4							$5\frac{55}{64}''$	30
		$\frac{1}{16}''$	32	55	108							$6\frac{1}{8}''$	90
		$\frac{13}{32}''$	18	58	1							$6\frac{1}{4}''$	31
		$\frac{1}{16}''$	196	60	110							$6\frac{1}{2}''$	128
		$\frac{13}{32}''$	88	61	14							$6\frac{9}{32}''$	29
		$\frac{1}{16}''$	11	65	230							$6\frac{5}{16}''$	8
		$\frac{1}{4}''$	730	70	108							$6\frac{1}{2}''$	20
		$\frac{1}{4}''$	2	75	187							$6\frac{5}{8}''$	36
		$\frac{1}{4}''$	8	78	1							$6\frac{3}{4}''$	16
		$\frac{1}{4}''$	63	80	169							$6\frac{7}{8}''$	6
		$\frac{1}{4}''$	4	81	57							7	68
		$\frac{1}{2}''$	297	85	75							$7\frac{1}{4}''$	17
		$\frac{1}{2}''$	9	89	3							$7\frac{3}{8}''$	6
		$\frac{1}{2}''$	22	90	194							$7\frac{1}{2}''$	5
		$\frac{1}{2}''$	108	95	53							$7\frac{7}{8}''$	29
		$\frac{1}{2}''$	9	99	4							$8$	8
		$\frac{13}{16}''$	133	100	146							$8\frac{1}{8}''$	11
		$\frac{25}{32}''$	3	105	3							$8\frac{3}{2}''$	29
		$\frac{13}{16}''$	12	110	143							$8\frac{9}{16}''$	5
		$\frac{1}{16}''$	173	115	163							$130$	11
		$\frac{1}{16}''$	1	120	99							$16$	4
		$4mm$			$3\frac{1}{2}''$							$245$	
		$4'5$			$1\frac{1}{2}''$							$7\frac{1}{4}''$	
		2	125	73	$3\frac{1}{4}''$							$21$	
		191	5	74	42							$416$	
		$2\frac{1}{2}''$	127	11	9							$704$	
		$2\frac{1}{2}''$	130	194	$3\frac{1}{4}''$							$548$	
		$2\frac{1}{2}''$	1	135	5							$130$	
		$2\frac{1}{2}''$	140	58	$5\frac{1}{2}''$							$46$	
		$2\frac{3}{16}''$	7	150	6							$89$	
		$2\frac{1}{4}''$	105	11	8							$22^{\prime\prime}$	
		$2\frac{3}{16}''$	3	153	2							$402$	
		$2\frac{3}{16}''$	2	160	54							$52$	
		$2\frac{11}{32}''$	10	165	3	$7mm$						$1,077$	

昭和10年中神戸、大阪、横濱三港輸入鋼材品種寸法別數量表(其の2)(単位t)

寸法	t	寸法	t	寸法	t	寸法	t	寸法	t	寸法	t	寸法	t
28mm	21	114mm	22	型鋼の部		100×75	12	8''×6''	145	銅矢板		1'772	46
30	139	115	65			180×90	5	9×4	249			1'811	18
33	441	117	5	等邊山形鋼				10×5	259			1'969	78
35	363	120	153					10×6	40			2'165	51
38	17	122	20	20mm	125			12×5	88			2'441	15
39	8	125	111	25	201	不等山計	1,637	12×6	494			3'	74
								15×6 <sup>1</sup> / <sub>4</sub>	2				
40	4	127	301	30	180			16×6	270			0'8mm	7
43	279	130	111	40	297	溝形鋼				型鋼計	28,402	1	13
45	94	133	224	45	50	mm mm		150×70	3			1'2	2
46	10	135	223	50	399	40×35	7	其 他	1,222			1'25	55
47	35	140	1,829	65	726	60×30	7			條鋼合計	108,113	1'35	1
						65×42	5						
48	15	142	94	75	295	90×14	10					1'45	1
49	5	143	121	90	67	90×75	39					1'5	390
50	175	148	259	100	201					鋼板の部		1'55	3
52	62	150	25	130	1,207	100×49	1,426	丁形鋼				1'6	1,424
53	185	152	26	150	1,164	100×50	474	1×1''	10	銅板超(0.7mm)		1'67	1
						100×60	9	1 <sup>1</sup> / <sub>4×1<sup>1</sup>/<sub>4</sub></sub>	5				
54	6	160	78	1''	60	120×15	10	1 <sup>1</sup> / <sub>2×1<sup>1</sup>/<sub>2</sub></sub>	106			1'7	53
55	204	162	24	1 <sup>1</sup> / <sub>4</sub>	10	125×65	895	2×2	126			1'75	10
56	613	164	10	3	60			2 <sup>1</sup> / <sub>2×2<sup>1</sup>/<sub>2</sub></sub>	60			1'77	1
57	359	169	92	3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub>	31	150×24	5					4,752	55
58	34	172	11	4	31	180×25	6	3×3	81			1'80	6
				8	683	200×75	121	4×3	46			1'90	
59	85	187	309	其 他	2,138	220×80	21	4×4	71			1'95	1
60	434	190	77			240×85	8	6×4 <sup>1</sup> / <sub>2</sub>	4			2'0	87
62	96	200	3	計	7,925			6×5 <sup>1</sup> / <sub>2</sub>	29			2'03	5
64	211	202	40			264×35	38	6×6	10			2'10	3
65	431	203	10	造船材料		300×90	51					2'13	4
						300×100	46	36×24	31				
66	196	277	20					38×38	10			2'20	2
67	897	312	10	65mm	4	4''×2''	83	50×50	41			2'25	1,596
68	453	313	10	75	33	5×1 <sup>1</sup> / <sub>4</sub>	20	75×75	71			2'30	415
69	69	其 他	4,444	90	11	5×2 <sup>1</sup> / <sub>2</sub>	842	100×100	4			2'31	9
70	266			100	4	5×3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub>	30	其 他	196			2'41	5
		計	50,450	130	8	6×2	41						
71	4,215							計	901			2'50	13
72	261			3''	2	6×2 <sup>1</sup> / <sub>2</sub>	150					2'60	1
73	93	リボン		3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub>	1	6×3	763					2'62	5
75	1			4	1	7×3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub>	30	球山形鋼				2'71	1
76	196			5	10	9×3	77					2'80	2
		計	5,070	6	2	10×3	10	7 <sup>1</sup> / <sub>2×3<sup>1</sup>/<sub>2</sub></sub>	20				
77	556					10×3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub>	147	8×3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub>	21			2'95	3
78	103			計	76	12×3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub>	61	其 他	12			2'97	2
79	372	半圓鋼				lbs						3'0	17
80	630			等山計	8,001	5×6 <sup>7</sup> / <sub>8</sub>	185	計	53			3'10	613
82	671					6×8 <sup>2</sup> / <sub>3</sub>	137					3'20	1,106
		計	278			7×9 <sup>8</sup> / <sub>9</sub>	2						
83	26			不等邊山形鋼		8×11 <sup>5</sup> / <sub>6</sub>	113	造船材料				4'0	10
84	10					其 他	4,052					4'5	1,336
86	58	六角鋼		40×20	20			0'05	5				
87	506			50×25	7	計	9,921	0'374	225			5'0	8
88	150			60×40	5			0'394	11			5'5	66
		計	1,117	75×50	164			0'472	29			6'0	305
89	31			90×75	499			0'512	93				
90	735					7×3	36						
91	204	八角鋼		100×50	5	造船材料	53	0'551	10			6'5	1
92	1,162			130×65	1	6''×3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub>	2	0'575	9			6'6	1
93	58			150×90	379	12×4	139	9×3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub>	2			7'5	2
		計	82	150×100	409	17×4	223	10×3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub>	8			8'0	80
94	60			180×90	26			180×90	16			9'0	105
95	134							190×90	9				
96	5	其他棒鋼		4×3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub>	1	溝形計	364	0'630	77				
97	48			6×3	12			0'669	2			12	155
98	194							0'709	9			13	70
		計	458			工形鋼		0'748	34			15	3
99	11							0'787	4			10	30
100	178							0'836	13			12	155
101	31			造船材料				0'945	9			13	70
102	30							0'984	15			15	3
103	46			3 <sup>1</sup> / <sub>2×3''</sub>	2			1'063	6			16	213
				4×3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub>	1			1'102	18			18	14
				5×3	30	球山計	513	1'142	95			19	111
				5×5	229			1'260	47			20	146
				6×3	253			1'339	4			21	7
104	425					乙形鋼							
105	76			5×3	51	6×3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub>	32	1'378	7			22	136
108	32			5×3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub>	14	6×5	258	1'417	16			23	2
110	21			6×3	3	7×4	254	1'496	77			25	102
112	57	棒鋼計	79,711	7×3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub>	19	8×4	698	1'575	9			26	30
				8×5	83	8×165	187	1'654	3			28	1

昭和10年中神戸、大阪、横濱三港輸入鋼材品種寸法別數量表（其の3）（単位噸）

寸法	施工數	寸法	施工數	寸法	施工數	寸法	施工數	寸法	施工數	寸法	施工數	寸法	施工數
30 m.u.	18	9	34	23	10	mixed	591	9·1 mm	5	15 3/4	6	267 mm	4
32	76	9·5	25	24	15	Waste	18,994	9·63	5	16	1,088	273	26
33	10	10	76	25	1	Waster	10	10	6	18 5/8	44	279	6
35	59	10·5	4	26	1	特 殊	7,458	11	5	5·4 m.u.	2	285	3
36	4	11	9	27	5	サ イ ズ	5,483	12	25	205	7	305	33
38	231	12	9	28	5	其 他	37	13	37	15	7	310	6
40	102	12·5	2	30	33			3 8/16	2	16	1	321	17
45	116	13	6	30 1/2	8	計	41,393	1 16/16	4	19	3	330	20
50	58	14	2	0·25	30			1 2/2	9	20	1	368	9
55	4	16	2	0·635	59			S.W.G.No.	1	23	1	394	34
60	4	18	7	其 他	1,069	鋼板計	89,582	00	53	33·5	11	432	31
B.W.G.No.									104				
22	31	19	23	計	2,825					36	3	600	10
21	5	20	6							41	22	660	6
20	317	21	4							42	6	910	4
19	48	22	31	電氣鐵板						43	11	1,000	22
18	666	24	36			軌 條		線材計	19,178	10		pips fitting	2
										44		其 他	2,857
17	68	25	11	0·017	682						2		
16 1/2	2	26	3	0·018	249	60 K	40			44·5			
16	238	30	6	0·02519	203	180 lbs	67			45			
15 1/2	10	32	5	0·026	95		7			45·6			
15	384	33	10	0·048	1	45	2			46			
				0·109	12	30	30			48			
					7	其 他	6,884						
14 1/2	27	34	13							5	50	62	
14 1/4	2	35	4	0·2 mm		5				1/4	51	4	
14	551	38	45	0·35	1,751	計	6,980			1/2	52	1	
13 1/2	13	39	45	0·5	1,123					1/2	53	3	
13 3/4	1	40	33	0·635	30					3/4	55	6	
			15	1	264								
13	270			4·5	4					5/8	50		
12 1/2	46	1/16"	10	U.S.G.No.		Splice Bar	3			1/4	51		
12	115	3/4	12	24		108用				1/2	222		
11 1/2	6	15/16	11	Typeplates	119		72			1/2	171		
11	44	7/8	13	艦 目 板	661		235			3/4	268		
				35	11								
10	7	15/16	24	B.W.G.No.		計	310						
9	3	1	25	22	10								
8	5	1 1/16	24		61								
7	3	1 3/16	5	其 他	41								
6	2	1 1/4	36	計	5,235								
		1 5/16	74										
5	2					線 材 の 部							
4	1												
3	2					線 材							
sheets													
				銅板(0.7 mm超)	39,549	B.W.G.No.							
4	30					5 mm	2						
5	15					6	104						
6	43					7	76						
7	35					8	51						
8	50	鋼板(0.7 mm以下)				9							
						12	4						
9	38	sheets											
10	51	9	41										
11	102	10	25	3/16	270		1	1,186					
S.W.G.No.				1/4	42		0	522					
14	58	11	25	5/16	42		0	587					
16	4	12	20		9		00	27					
21	2	13	135	計	580								
I.W.G.No.						4·7 mm	3						
14	55	14	98			5	28						
其 他	8,875	18	98	鍛 力 板		5·3	2	6 5/8	117	110·4	6	鋼片、銅塊	
		20	40	100 lbs	537	5·5	28	6 3/4	3	120	22	フエローム	
		22	40	170	320	5·58	51	7	3	121	3	クローム	
計	38,690	27	98	200	263			7 1/2	3	140	24	其 他	
				oil size		5·8	10	7 3/4	23	152	26		
造船材料		30	367	107	1,062	5·88	100						
		32	40	110	4,228	6	25						
		37	59	156	1,672	6·3	1	8 1/2	60	165	2		
		3 mm	1	45	sheets	6·5	21	8 5/8	4	190	2		
		4·5	7					8 3/4	632	191	6	シバ	
		6	12	perton	40	16	12	10 1/2	21	197	3	ツール	
		6·5	5	210	50	7	1,261	10 3/4	28	216	16	ゴム	
		7	42	280	60	130	3	10 1/2	3	216·3	5	レット	
		7·5	42	300	52	70	35	10 3/4	9	220	26	ブルーム	
		8	66	321	51	80	8	11	15	241	26	スラッグ	
		8·5	35	374	51	90	12	11 3/4	605	243	18	14,040	
		7	449	102	100	181	13	12	33	260	7		

## 昭和 11 年 2 月末市中高在庫

## 鐵力板の部(単位面)

## 鋼材の部(単位噸)

品種		東京		大阪		本月合計	前月計	品種		東京		大阪		名古屋	本月合計	前月計
170 lbs	八幡 其他 外註 計	1,753	—	8,883 21 18	—	10,636 21 18	6,477 —	鋼 丸	8mm 以下 9 12 16-48 50-100 100 超	932 5,404 851 4,649 3,019 1,067	676 3,949 1,781 13,898 2,084	142 741 11 993 114 20	1,750 10,091 2,643 19,540 4,009 3,171	1,525 9,396 3,559 17,979 4,325 2,784		
	八幡 其他 外註 計	352	—	950 45	—	1,302 45	1,207		計	13,779	25,404	2,021	41,204	39,568		
	八幡 其他 外註 計	352	—	—	—	—	16		角	25mm 未満 25-50 50 超	625 935 740	1,012 1,438 1,163	103 142 15	1,740 2,515 1,918	1,682 2,097 2,117	
	八幡 其他 外註 計	—	—	—	—	—	—		鋼 平	2,300	3,613	260	6,173	5,896		
Oil size	110 lbs	—	—	—	—	—	—	鋼 平	38mm 未満 38-65 65 超	2,409 1,915 2,380	2,669 2,126 2,070	250 199 187	5,328 4,240 4,637	5,498 5,385 4,727		
	156 lbs	—	—	—	—	—	268		計	6,704	6,865	636	14,205	15,610		
	八幡 其他 外註 計	1	—	88	—	89	—		棒 鋼 計	22,783	35,882	2,917	61,582	61,074		
	八幡 其他 外註 計	1	—	88	—	89	90		等 山 不等山	1,622 6,005 10,844 1,778	2,468 536 6,236 9,405	162 536 45 743	4,252 17,385 8,059 29,696	4,768 17,689 9,490 31,947		
厚 鋼 力	八幡 其他 外註 計	854	1,582	2,436	2,369	—	—	鋼 溝 形 工 形	100mm 以下 100 超	1,379 2,142	2,374 3,461	12 21	3,765 5,624	4,476 6,650		
	—	1,147	205	1,352	571	—	—		計	3,521	5,835	33	9,389	11,126		
	—	241	905	1,146	1,089	—	—		溝	2,881 1,019	3,233 3,385	111 113	6,225 4,517	5,919 5,191		
	—	2,242	2,692	4,934	4,029	—	—		形	3,900	6,618	224	10,742	11,110		
Waste Waster	107 lbs 未滿 107 lbs 以上 外註 計	593	5,309	5,902	4,298	—	—	鋼 條 鋼 計	200mm 以下 200 超	1,109 2,951	2,763 5,429	87 98	3,959 8,478	4,537 8,338		
	—	235	970	1,205	840	—	—		計	4,060	8,192	185	12,437	12,875		
	Charcoal	外註	137	144	281	273	—		型 鋼 計	20,886	40,193	1,185	62,264	67,058		
	其 他	八幡 其他 外註 計	2,516	2,087 598 5,019	4,603 598 5,019	1,571 645 3,913	—		1·6mm 2·3 3·2 4·5 6mm 未満の 中間寸法	2,007 824 2,258 856 981	2,672 888 3,228 1,787 423	106 77 38 38 —	4,785 1,789 5,524 2,681 1,404	3,969 1,920 5,008 3,221 1,591		
合 計	八幡 其他 外註 計	5,476 1,147 1,206	13,590 869 12,365	19,066 2,016 13,571	11,624 1,216 10,805	—	—	板	6 8 9 12 6mm 以上 の 其 他	494 163 320 177 184	1,107 1,227 946 500 985	39 48 36 33 58	1,640 1,438 1,302 700 1,227	2,532 1,732 1,843 968 1,310		
	—	7,829	26,824	34,653	23,645	—	—		計	8,264	13,763	463	22,490	24,094		
	—	—	—	—	—	—	—		總 計	51,933	89,838	4,565	146,336	152,226		

備考 東京、銀葉會6店、大阪、白金會5店及名古屋1店を含む。(但し大阪白金會6店の中1店は未報告につき追面報告す)

備考 東京、睦會員及丸鋼商會28店、大阪、大阪鋼材聯合會23店、名古屋、同業組合3店。

昭和 11 年 2 月中八幡製品品種別揚地別發送高（單位：噸）

分類		内地向												輸出向			合計		
		阪神		京濱		名古屋		其他		當所		計			満洲	其他	計		
品名	寸法	官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	計							
厚鋼板	6mm以上	52	6,669	1,590	5,186	3	41	1,019	2,968	—	93	2,664	14,957	17,621	176	120	296	17,917	
中鋼板	1mm-6mm未満	97	3,023	45	3,616	17	243	160	283	—	35	319	7,200	7,519	400	55	515	8,034	
薄鋼板	1mm未満	—	1,017	—	904	—	—	1	1	—	217	1	2,139	2,140	—	—	—	2,140	
特殊鋼板	一括	14	393	2	444	—	26	17	—	—	51	33	914	947	—	—	—	947	
珪素鋼板	"	—	402	—	1,407	—	182	—	308	—	11	—	2,310	2,310	13	—	13	2,323	
鐵力板	"	—	1,879	—	2,859	—	35	176	1,591	—	862	176	7,226	7,402	385	973	1,358	8,760	
大形丸鋼	100mm超	—	683	28	417	—	17	29	40	—	43	57	1,200	1,257	—	—	—	1,257	
中形丸鋼	36mm超	11	1,648	73	561	30	28	78	34	—	151	192	2,422	2,614	—	20	20	2,634	
小形丸鋼	36mm以下	24	3,687	35	2,245	3	552	173	97	—	66	235	6,647	6,882	398	133	531	7,413	
大形角鋼	100mm超	38	—	—	45	—	—	28	—	—	—	66	45	111	—	—	—	111	
中形角鋼	36mm超	38	809	27	1,044	19	79	13	551	—	58	97	2,541	2,638	20	3	23	2,661	
小形角鋼	36mm以下	—	717	—	507	2	88	15	11	—	38	17	1,361	1,378	83	46	129	1,507	
中形平鋼	幅55mm超	12	608	21	804	—	161	58	88	—	65	91	1,726	1,817	81	14	95	1,912	
小形平鋼	幅55mm以下	—	1,183	—	1,046	—	128	6	25	—	22	6	2,404	2,410	30	247	277	2,687	
特殊形棒鋼	半丸、六角角	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
スケルプ	一括	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
大形山形鋼	等邊不等邊片100mm超	71	2,471	161	416	—	9	411	267	—	197	643	3,360	4,003	153	5	158	4,161	
中形山形鋼	50mm超	4	270	29	96	—	—	160	225	—	2	193	593	786	42	7	49	835	
小形山形鋼	50mm以下	32	705	42	323	—	35	55	20	—	234	129	1,317	1,446	60	45	105	1,551	
溝形鋼	一括	108	3,981	224	1,397	—	103	519	414	—	78	851	5,973	6,824	211	62	173	7,097	
工形鋼	"	1	4,014	14	1,988	—	117	283	29	—	41	297	6,189	6,486	77	33	110	6,596	
特殊型形鋼	球山Z.T.一括	—	31	4	95	—	—	6	287	—	2	10	415	425	—	—	—	425	
鋼矢板	一括	752	94	—	368	—	8	—	25	—	—	752	495	1,247	—	—	—	1,247	
重軌條	22t以上	3,563	173	4,828	183	1,213	1,761	8,803	33	—	73	18,407	2,173	20,580	156	—	156	20,736	
輕軌條	22t未満	—	1,188	170	362	—	—	—	378	—	254	170	2,182	2,352	—	19	19	2,371	
軌條附屬品及線材類	一括	—	33	7	70	—	61	152	19	—	3	159	186	345	62	—	62	407	
販賣用鋼片	"	—	4,760	93	3,160	—	167	15	2,442	—	114	108	10,643	10,751	303	100	403	11,154	
販賣用鋼塊	"	—	26	3,281	23	483	—	23	11	2,392	—	5,438	60	11,617	11,677	—	—	—	11,677
販賣用シートバー	"	—	3,059	—	—	—	—	—	—	—	—	14,572	179	—	179	17,631	17,810	—	17,810
外輪車軸成品	"	209	—	67	—	82	—	137	—	—	—	495	—	495	—	—	—	495	
短尺鋼	"	—	1,163	—	—	—	—	3	5	—	—	3	1,168	1,171	—	—	—	1,171	
特殊鋼條鋼一括	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
鋼材計	—	5,052	49,032	7,483	31,127	1,369	3,983	11,327	27,105	445	8,257	26,676	119,504	146,180	2,710 <sup>1</sup> ,882	4,592	150,772	—	
販賣用銑鐵鑄物用	—	—	3,270	—	3,500	—	—	—	197	—	—	—	6,967	6,967	402	—	—	6,967	
販賣用屑鋼	—	—	1,091	—	1,151	—	119	—	—	432	4,568	432	4,649	5,081	—	—	—	5,081	

東京大阪市中相場										上旬		東京3月6日		大阪3月7日		中旬		東京3月20日		大阪3月16日		下旬		東京3月27日		大阪3月26日																					
上旬				中旬				下旬				上旬				中旬				下旬				東京		大阪																					
東京		大阪		東京		大阪		東京		大阪		東京		大阪		東京		大阪		東京		大阪		東京		大阪																					
<b>丸 鋼</b>																								<b>不等邊山形鋼</b>																							
6mm 9 12 19 25 50 65 100 130 150 200																								10'30 10'30 10'30 10'50 10'50 11'70 12'50 12'20 11'90 12'00 12'20																							
9'70 8'50 8'70 8'50 " " 9'00 9'20 — 13'30 " " 13'50 13'50 13'50																								10'00 9'80 9'80 9'80 9'80 9'90 9'90 — 13'50 " " 13'50 13'50 13'50																							
10'20 9'10 9'30 9'10 " " 9'00 " " — 13'50 " " 14'60 14'50																								10'20 9'30 9'30 9'30 9'30 9'90 9'90 — 13'50 " " 14'60 14'50																							
10'40 9'50 9'80 9'50 " " 9'80 10'00 — 13'70 " " 13'80 13'80																								10'00 8'50 8'50 8'50 8'50 9'80 9'80 — 13'80 " " 13'80 13'80																							
10'20 9'40 9'60 9'40 " " 9'40 9'40 — 13'80 " " 13'80 13'80																								11'40 11'40 11'40 11'40 11'40 11'40 11'40 — 13'80 " " 13'80 13'80																							
9'80 9'80 9'80 9'80 " " 9'80 9'80 — 13'80 " " 13'80 13'80																								11'50 11'50 11'50 11'50 11'50 11'50 11'50 — 13'80 " " 13'80 13'80																							
9'80 9'80 9'80 9'80 " " 9'80 9'80 — 13'80 " " 13'80 13'80																								11'60 11'60 11'60 11'60 11'60 11'60 11'60 — 13'80 " " 13'80 13'80																							
9'80 9'80 9'80 9'80 " " 9'80 9'80 — 13'80 " " 13'80 13'80																								11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 — 13'80 " " 13'80 13'80																							
9'80 9'80 9'80 9'80 " " 9'80 9'80 — 13'80 " " 13'80 13'80																								11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 — 13'80 " " 13'80 13'80																							
9'80 9'80 9'80 9'80 " " 9'80 9'80 — 13'80 " " 13'80 13'80																								11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 — 13'80 " " 13'80 13'80																							
9'80 9'80 9'80 9'80 " " 9'80 9'80 — 13'80 " " 13'80 13'80																								11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 — 13'80 " " 13'80 13'80																							
9'80 9'80 9'80 9'80 " " 9'80 9'80 — 13'80 " " 13'80 13'80																								11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 — 13'80 " " 13'80 13'80																							
9'80 9'80 9'80 9'80 " " 9'80 9'80 — 13'80 " " 13'80 13'80																								11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 — 13'80 " " 13'80 13'80																							
9'80 9'80 9'80 9'80 " " 9'80 9'80 — 13'80 " " 13'80 13'80																								11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 — 13'80 " " 13'80 13'80																							
9'80 9'80 9'80 9'80 " " 9'80 9'80 — 13'80 " " 13'80 13'80																								11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 — 13'80 " " 13'80 13'80																							
9'80 9'80 9'80 9'80 " " 9'80 9'80 — 13'80 " " 13'80 13'80																								11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 — 13'80 " " 13'80 13'80																							
9'80 9'80 9'80 9'80 " " 9'80 9'80 — 13'80 " " 13'80 13'80																								11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 — 13'80 " " 13'80 13'80																							
9'80 9'80 9'80 9'80 " " 9'80 9'80 — 13'80 " " 13'80 13'80																								11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 — 13'80 " " 13'80 13'80																							
9'80 9'80 9'80 9'80 " " 9'80 9'80 — 13'80 " " 13'80 13'80																								11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 — 13'80 " " 13'80 13'80																							
9'80 9'80 9'80 9'80 " " 9'80 9'80 — 13'80 " " 13'80 13'80																								11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 — 13'80 " " 13'80 13'80																							
9'80 9'80 9'80 9'80 " " 9'80 9'80 — 13'80 " " 13'80 13'80																								11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 — 13'80 " " 13'80 13'80																							
9'80 9'80 9'80 9'80 " " 9'80 9'80 — 13'80 " " 13'80 13'80																								11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 — 13'80 " " 13'80 13'80																							
9'80 9'80 9'80 9'80 " " 9'80 9'80 — 13'80 " " 13'80 13'80																								11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 — 13'80 " " 13'80 13'80																							
9'80 9'80 9'80 9'80 " " 9'80 9'80 — 13'80 " " 13'80 13'80																								11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 11'90 — 13'80 " " 13'80 13'80																							
9'80 9'80 9'80 9'80 " " 9'80 9'80 — 13'80 " " 13'80 13'80																																															